

Annual Report

2024年度 事業報告



目次

仙台YMCA	1
ご挨拶	1
仙台YMCA Vision2030	2
仙台YMCAの現況	7
参加した会員・生徒・児童数	8
2024年度のあゆみ	9
総務報告	10
ユースボランティア委員会	12
公益財団法人仙台YMCA	13
東日本大震災被災地・被災者支援活動	13
バザー実行委員会	14
チャリティーラン実行委員会	15
チャリティーゴルフ実行委員会	17
国際・地域協力募金特別プログラム実行委員会	19
仙台YMCAクリスマス実行委員会	21
学校法人仙台YMCA学園	23
認定こども園仙台YMCA幼稚園	23
仙台YMCA国際ホテル専門学校	25
健康教育事業	29
生涯教育事業	34
社会福祉法人仙台YMCA福祉会	35
YMCA西中田こども園	35
YMCA南大野田こども園	37
YMCA加茂こども園	39
YMCA長町保育園	41
特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター	43
アフタースクール	43
YMCAみらい・YMCAきぼう	44
仙台市旭ヶ丘児童館	45
仙台市富沢児童館	49
仙台市西山児童館	53
2024年度 役員・委員	57
2025年度 仙台YMCA職員体制	58
仙台YMCAの使命	59

御 挨拶

主の御名を讃美します。

2024年、仙台YMCAは、2030年までに実現したい目標を「仙台YMCA Vision2030」として策定しました。このビジョンでは、仙台YMCAの使命の実現に向けて、「こども」「コミュニティ」「ボランティア」の3つのテーマと、YMCAブランディングに示された4つの重点領域（「子育てと子どもの育ち」「生活の質の向上」「ユースエンパワメント」「社会貢献」）を軸に、8つのゴールを設定し、推進しています。

Vision2030は2期に分けて進められ、第1期（2024年度～2026年度）では以下の4点に重点を置いています。

1. 子どもの豊かな成長を支える人材の育成と環境の整備
2. 適正な組織管理と運営委員会活動の活性化
3. ユースエンパワメントの推進
4. YMCA活動の広報強化

2024年度は、まず「研修・給与制度の見直し」に取り組みました。子どもの育ちを支えるためには、スタッフ自身が精神・知性・身体の面で成長することが重要です。2026年4月の制度改定に向けて、等級・給与体系や研修制度の整備に向けたタスクチームを立ち上げ、活動を開始しました。

また、採用活動では求人サイトを刷新し、YMCAの願いや使命に共感する人材を広く募集しました。さらに、会員との関係性を深めるため「会員活動開発委員会」を設置。特に維持会員とのコミュニケーション強化を図り、より気軽にYMCA活動に参加できる仕組みづくりを検討しています。

ユースエンパワメントの観点からは、若者が自ら考え、行動できる環境づくりを目指しました。ワイズメンズクラブなどの協力を得て、タイへの自転車送付のための募金活動、災害支援の街頭募金、チャリティバザーやチャリティーランへの参加など、若者たちによる主体的な取り組みが少しずつ広がりを見せています。

各事業においても重要な進展がありました。その一部をご紹介します。

- 社会福祉法人長町保育園は、保育園型認定こども園へ移行し、多様なニーズに応える体制を整えました。
- 学校法人の幼稚園では、1・2歳児の受け入れを開始し、新たに和食中心の給食を導入。きめ細かな食の提供に努めています。
- 専門学校では「国際ビジネス科」を新設し、ホテル・観光業界に加え、貿易やビジネス分野で活躍できる外国人材の育成に向けた挑戦を始めました。
- NPO法人では、登録者数が東北一の仙台市富沢児童館において、中高生の居場所づくり事業が評価され、仙台市より高評価をいただきました。

また、バザー、チャリティーラン、チャリティゴルフ、クリスマスプログラム、ピンクシャツデーなど、特別プログラムも多くの皆さまのご支援により、所期の目的を果たすことができました。心より感謝申し上げます。

2025年には仙台YMCAは創立120周年を迎えます。この節目の年に、これまでの歩みを振り返るとともに、次の時代に向けた新たな一歩を皆さまと共に進めてまいりたいと存じます。引き続き、皆さまのご理解と共に未来を創るパートナーとしてご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2025年6月28日

仙台YMCA

会 長 菅 野 健

常議員会議長 加 藤 研

総 主 事 加 藤 雄 一

World YMCA Vision 2030

YMCA ビジョン

私たちのビジョンは、一人ひとりが自分自身と、社会と、そして被造物と調和し、生きることができる世界です。

YMCA ミッション

私たちのミッションは、公正で持続可能であり、公平でインクルーシブな世界を築き、すべての人が身体、心、精神の面で成長できるように、世界中の若者とコミュニティをエンパワーメントすることです。

運動を広げる 4 つの柱



Community Wellbeing

コミュニティ ウェルビーイング

YMCA は、すべての人が、個人と集団のウェルビーイングを大切にしながら精神・知性・身体バランスの取れた成長ができることを目指しています。YMCA は、2030 年までに世界中の若者とコミュニティに向けて、高品質で適切かつ持続可能な健康とウェルビーイングへの方策を共創し、提供提唱していきます。

Meaningful Work

やりがいのある仕事と雇用環境の創造

YMCA は、すべての若者が学び、価値のある有意義な仕事に従事し、持続可能な生活を築く権利を持っていると信じています。YMCA は、経済状況が変化していく中でも、価値ある、公正かつ公平な教育、トレーニング、雇用、起業の機会を創出し、拡大し、提唱していくことを目指します。

Sustainable Planet

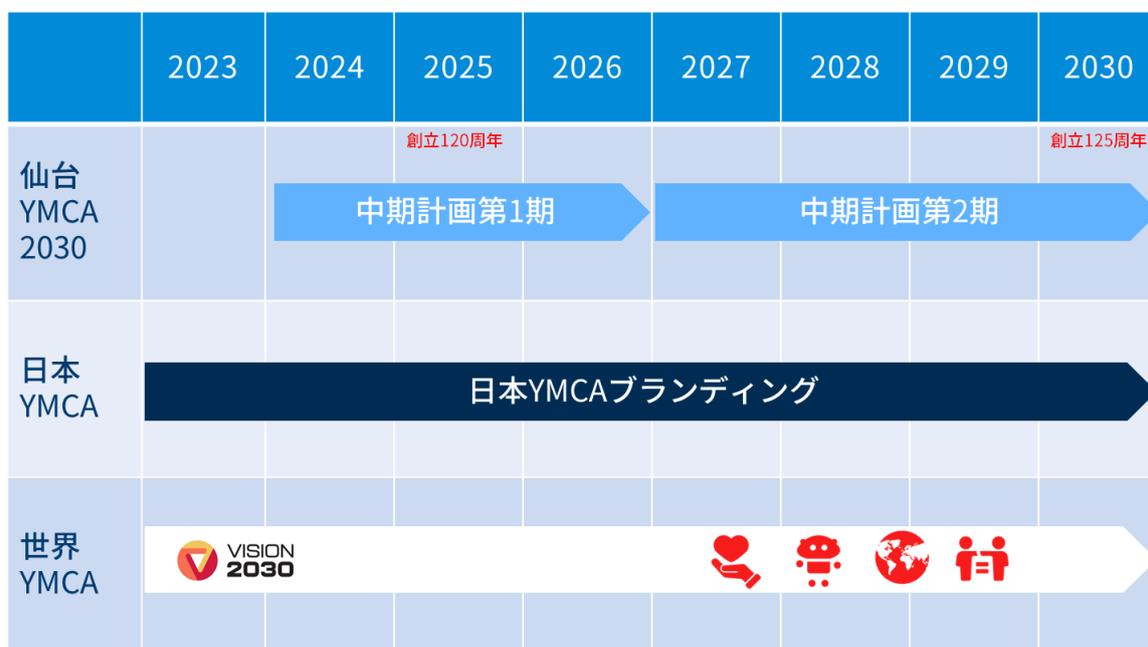
持続可能な地球のために

YMCA は、私たち一人ひとりが地球の保護と再生のために行動し、人類が自然と調和して生きることのできる世界へ転換すべきであると考えます。YMCA は、気候変動に対する若者の積極的な発言と、彼らの主導による持続可能な解決策を推進し、より良い環境を目指す運動他になることを目指します。

Just World

公正な世界の実現のために

YMCAは、正義、平和、公正を求め、すべての人に対して人権を守ろうと努める若者とコミュニティの力を信じます。YMCAは、組織的な差別、不公平、不正などあらゆる種類の人種差別との闘いにおいてグローバルな発言者となり、すべての人の声が確実に届くよう、活動する若者とコミュニティの声を大きくしていきます。



仙台 Y M C A Vision2030

はじめに

私たちは、未曾有の被害をもたらした東日本大震災を経験し、そこからの復興のために多くの人々とつながり、その一つひとつのつながりの中に神様からの愛を感じながら歩んでまいりました。

しかし、その間の社会の状況は決して平和なものでなく、戦争、災害、パンデミックなど、多くの困難に直面しています。これらの困難を乗り越えるためには、一人ひとりのつながり、コミュニティのつながり、社会のつながりによる連帯が重要です。

私たちは、仙台 YMCA の使命を実現するべく、「こども」「コミュニティ」「ボランティア」にかかわるつながりが強められ、「いのち」が守られ、「喜びある生き方」のできる世界にするために Vision2030 により 3 つの基本方針（テーマ）を定めました。そして、2030 年までを 2 期に分け、各期において重点目標を設定し、各事業部・運営委員会で中期計画を策定し、Vision2030 の実現を目指します。

第 1 期 2024 年度～2026 年度

第 2 期 2027 年度～2030 年度

推進する 3 つのテーマと 4 つの領域、8 つのゴール

私たちは仙台 YMCA が定める 3 つのテーマと YMCA ブランディングで示されている 4 つの領域を計画の柱とし、8 つのゴールを設定し推進していきます。

こども FOR CHILDREN

「子育てと子育て」

- ①すべての子どもの豊かな成長を支える機会と環境の充実(G1)
- ②子育てを地域で支えるプログラムの開発(G2)

コミュニティ FOR COMMUNITY

「生活クオリティの向上」

- ③一人ひとりのライフステージの質を向上する機会と環境の創出(G3)
- ④年代、性別、国籍、障がいの有無を超えたプログラムの開発(G4)

ボランティア FOR VOLUNTEERS

「ユースエンパワーメント」

- ⑤ユースがその力を十分に発揮することができる機会の創出(G5)
- ⑥ユースの活動をサポートする体制の構築(G6)

「社会に貢献」

- ⑦地域の課題に共に取り組むパートナーとの連携強化(G7)
- ⑧一人ひとりが持続可能な社会づくりへ参画する機会の創出(G8)

仙台 Y M C A 中期計画 I 期重点目標

2024 年度～2026 年度

1. 子どもの豊かな成長を支える人材の育成と環境の整備

子どもたちの豊かな成長を支えるのはスタッフです。スタッフの精神、知性、身体の豊かな成長があってこそ、子どもたちの成長があります。現在の職場環境の見直し、体制の再構築、給与の改定、研修内容の点検などを通し、職員自身が安心して Y M C A の価値を子どもたちに地域社会に伝えていける環境を整えることに取り組みます。

また、子どもたちの生活の場や学習の場である施設等の環境の整備にも計画的に取り組みます。

(Community Wellbeing) (Meaningful Work) (Sustainable Planet)

- (1) 既存事業を充実させる
より良いものを提供できるように見直し、充実させる
- (2) 新規事業の開発を進める
YMCA の専門性を活かす事業の開発と新たな領域への挑戦
- (3) キリスト教理解を含めた研修を計画的に進める
各部門の研修を共有し、相互に学びあえる研修とする
- (4) 人事・給与制度の改定に取り組む
人事・給与制度の改定タスクにて 2026 年 4 月運用に向けた作業を行う。
- (5) 全国 YMCA 研修へ派遣する
ステップ II 他の研修に派遣する

2. 適正な組織管理と運営、委員会活動の活性化

YMCA が公益団体としてのアカウンタビリティを果たすだけでなく、YMCA がステークスホルダーに約束する価値（したい何かが見つかり、誰かとつながる。私がよく、かけがえのない場所。）を確実に実現するために各事業の運営、各種委員会の活性化を図り、そこに参画する会員、ボランティアが生き生きと活動できる環境を整えます。

(Community Wellbeing)

- (1) 設置法人の経営の自立を図る
中期計画を策定し実行する。
- (2) 青年会・設置法人のガバナンス強化を図る
常議員会、理事会、評議員会、特別委員会等の機能と役割を明確化し、適正に運営する。
- (3) 諸規程の整備をすすめる

3. ユースをエンパワーメントする

ユースが自ら考え行動することができる環境と機会を創出し、社会の諸問題に関わるユースを後押しするため、他の団体とも協力をしながらサポートしていきます。

ユースエンパワーメントを支えるワイズメンズクラブ等諸団体、個人とのネットワークを強化し、公正な社会の実現に寄与します。

(Just World)

- (1) ワイズメンズクラブ等諸団体と協働し、地域課題に取り組むプログラムを開発実施する。

ユースの活動を支援する

- (2) 学生・社会人ボランティアの活動を活性化する
新たなボランティアを獲得し、活動を広げる
- (3) ユースが活動できる居場所を創る
オンライン、オフラインでの居場所を設定する

4. YMCA活動の広報強化

YMCAの活動を市民に告知し、活動の輪を広げることは、社会のウェルビーイングに寄与することと考えます。ホームページやSNSでの広報はもちろん、出会い(Encounter)による伝達と他団体への積極的協力と連携により、仲間を増やしていくことに取り組みます。パブリシティへの積極的広報を行い、日常的な露出を向上させていく努力をしていきます。

(Community Wellbeing)

- (1) ICTを有効活用した情報発信を進める
- (2) パブリシティを意識した広報計画を進める
- (3) 関係団体との協働を強化する

仙台YMCAの現況

◆法人格

公益財団法人仙台YMCA
 学校法人仙台YMCA学園
 社会福祉法人仙台YMCA福祉会
 特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター

◆所在地

青少年研修センター
 幼稚園 仙台市青葉区立町 9-7
 西中田こども園 仙台市太白区西中田 7-4-1
 南大野田こども園 仙台市太白区南大野田 9-1
 加茂こども園 仙台市泉区加茂 5-5-29
 長町保育園 仙台市太白区長町 4-3-32
 仙台市旭ヶ丘児童館 仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-1
 仙台市富沢児童館 仙台市太白区富沢西 4-12-1
 仙台市西山児童館 仙台市宮城野区安養寺 3-15-10
 放課後等デイサービスみらい 仙台市青葉区立町 9-7
 放課後等デイサービスきぼう 仙台市青葉区立町 9-10-102
 YMCA石巻支援センター 石巻大街道北 2丁目 12-3

◆加盟関係

日本YMCA同盟 (東京都新宿区本塩町)
 世界YMCA同盟 (スイス・ジュネーブ)

◆土地・建物

土地 立町	3,009.82 m ²	(約 912 坪)
建物 本館	2,953.81 m ²	(約 895 坪)
プール棟	864.53 m ²	(約 262 坪)
幼稚園	308.24 m ²	(約 93 坪)
西中田こども園	716.76 m ²	(約 217 坪)
南大野田こども園	921.82 m ²	(約 279 坪)
加茂こども園	740.24 m ²	(約 224 坪)
長町保育園	878.06 m ²	(約 266 坪)
こどもセンター	171.13 m ²	(約 51 坪)
仙台市旭ヶ丘児童館	372.00 m ²	(約 113 坪)
仙台市富沢児童館	466.00 m ²	(約 141 坪)
仙台市西山児童館	281.35 m ²	(約 85 坪)
YMCA石巻支援センター	20.7 m ²	(約 6 坪)

◆役員・委員

仙台YMCA常議員	17名
公益財団法人仙台YMCA理事/監事	5名
公益財団法人仙台YMCA評議員	5名
学校法人仙台YMCA学園理事/監事	8名
学校法人仙台YMCA学園評議員	14名
社会福祉法人理事/監事	8名
社会福祉法人評議員	7名
特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター理事/監事	6名
常置委員会委員	10名
実行委員会委員	270名
名誉主事/名誉理事	2名
合計	352名

◆会員および通年会員

維持会員数	306名
参加者・学生・生徒・園児数	2680名
合計	2986名

◆ボランティア

健康教育	47名
生涯教育	0名
幼稚園	2名
西中田保育園	15名

南大野田保育園	6名
加茂保育園	4名
長町保育園	5名
こどもセンター (立町)	17名
旭ヶ丘児童館	10名
富沢児童館	55名
西山児童館	1名
合計	162名

◆ワイズメンズクラブ

仙台ワイズメンズクラブ	11名
仙台青葉城ワイズメンズクラブ	16名
仙台広瀬川ワイズメンズクラブ	14名
石巻広域ワイズメンズクラブ	20名
合計	61名

◆会員 (維持会員)

キリスト者		非キリスト者		合計
男	女	男	女	
21名	13名	67名	205名	306名
法人会員				9名
パートナー会員				4名
協力会員				26名

◆有給指導者 (講師)

健康教育	9名
英語教育	6名
国際文化	9名
国際ホテル専門学校	26名
幼稚園	1名
西中田保育園	5名
南大野田保育園	4名
加茂保育園	4名
長町保育園	5名
こどもセンター (立町)	0名
旭ヶ丘児童館	5名
富沢児童館	15名
西山児童館	2名
合計	91名

◆職員

法人	常勤	臨時	専門	嘱託	非常勤	合計
財団	0名	0名	0名	0名	0名	0名
学法	31名	5名	1名	2名	12名	51名
社福	73名	13名	2名	1名	50名	139名
NPO	27名	16名	2名	0名	23名	68名
合計	131名	34名	5名	3名	85名	258名

(以上 2025 年 3 月 31)

参加した会員・生徒・児童数

部 門		2024 年度在籍数		2023 年度在籍数		増 減	
幼稚園		105		101		4	
学校教育	ホテル専門学校	70	73	25	30	43	
	附帯教育事業	3		5			
健康教育	幼児	223	1221	264	1231	-10	
	小学生	819		781			
	中高生	60		65			
	青年成人	119		121			
生涯教育	英語教育	幼児	5	17	3	17	0
		小学生	9		13		
		中高生	2		0		
		青年成人	1		2		
	国際文化	幼児	16	83	16	100	-17
		小学生	45		62		
		中高生	12		13		
		青年成人	10		9		
保育園	西中田	99		98		1	
	南大野田	119		121		-2	
	加茂	83		88		-5	
	長町	105		101		4	
放課後デイサービス	みらい	26	57	28	59	-2	
	きぼう	31		31			
アフタースクール	幼児	2	71	3	69	2	
	小学生	69		66			
旭ヶ丘児童館		160		157		3	
富沢児童館		366		355		11	
西山児童館		121		108		13	
日吉台児童クラブ				127		-127	
富ヶ丘児童クラブ				141		-141	
合 計		2680		2903		-223	

※2023 年度在籍者数は 2025 年 3 月 31 日現在の数値

※定期活動に参加していない短期プログラムの参加者は含まれていない。

※日吉台児童クラブ及び富ヶ丘児童クラブは 2024 年 3 月 31 日に業務委託を終了した。

2024 年度のあゆみ

4/4	南大野田こども園入園式	11/26	仙台YMCA合同職員採用説明会
4/4	西中田こども園入園	11/30	仙台YMCA合同職員採用説明会
4/5	長町保育園入園式	12/6	第53回仙台YMCAクリスマス
4/6	加茂こども園入園式	12/10	仙台大学業界研究セミナー
4/6	幼稚園入園式	12/15	共済会クリスマス会
4/6	ホテル専門学校入学式	12/15	仙台YMCA合同職員採用試験
5/18	仙台YMCA施設見学バスツアー	12/16	仙台YMCA役員感謝会
5/19	第1回イチゴワーク	1/18	新入職員オリエンテーション
5/21	共済会総会	2/18	仙台YMCA全体研修会
6/9	仙台YMCAバザー	2/17～2/21	新入職員現場研修
6/16	第2回イチゴワーク	2/26	ピンクシャツデー
6/16	仙台YMCA職員採用説明会	3/3～3/5	新入職員集合研修
6/29	仙台YMCA大会	3/7	長町保育園卒園式
7/10～7/12	全国YMCA総務担当者会	3/8・3/19	西中田こども園卒園式
7/21	仙台YMCA合同職員採用試験	3/11	3.11 追悼と感謝の集い
7/20	夏季ユースリーダー委嘱状授与式	3/13	ホテル専門学校卒業式
8/24	仙台YMCA施設見学バスツアー	3/14	南大野田こども園卒園式
9/2～9/6	揚州YMCAスタッフ交流	3/15	加茂こども園卒園式
9/3	仙台YMCA合同職員採用説明会	3/15	幼稚園卒園式
9/15	第3回イチゴワーク	3/16	ボランティア感謝会/ 春季ユースリーダー委嘱状授与式
9/23	第30回仙台YMCAインターナショナル・チャリティーラン	3/24～3/29	新入職員直前現場研修
10/13	第4回イチゴワーク	3/29	仙台YMCA入職式・辞令配布
10/13	仙台YMCA合同職員採用説明会		
10/17	第27回仙台YMCAチャリティゴルフ		
10/27	仙台YMCA合同職員採用試験		
10/28	十勝かぼちゃ搬入及び販売開始		
10/31	十勝かぼちゃ被災地支援		
11/10	共済会芋煮会		
11/14	仙台YMCA/YWCA合同祈祷特別集会		
11/17	第5回イチゴワーク		



2024年度 総務報告

会務集会

仙台キリスト教青年会

常議員会 6/24、10/28、12/16、3/24

常議員会候補者選考委員会 5/7

公益財団法人

理事会 6/10、10/11、3/10

評議員会 6/24、10/28、3/24

学校法人

理事会 5/27、10/28、3/24

評議員会 5/27、10/28、3/24

社会福祉法人

理事会 6/4、7/23、10/7、3/18

評議員会 6/11、3/26

NPO法人

理事会 5/21、6/18、6/24、11/19、1/21

2/18、3/18

総会 6/23

監査

公益財団 6/7

学校法人 5/17

社会福祉法人 5/21

NPO法人 5/17

仙台市施設指導監査

7/29(長町)

11/14(加茂)

11/17(西中田)

11/17(南大野田)

NPO法人実地調査

7/8(西山)

7/9(富沢)

7/11(旭ヶ丘)

全体

会員総会 6/29

特別プログラム実行委員会

バザー 4/26、5/17、6/3、6/27

チャリティーラン 5/29、6/26、7/23、9/11、10/25

チャリティーゴルフ 6/26、10/2、11/6

クリスマス 10/4、10/31、11/18、12/2、2/26

国際・地域協力募金特別プログラム

9/24、10/30、2/3

特別集会

世界YMCA・YWCA合同祈禱週特別集会

(於：仙台YWCA) 11/14

日本YMCA同盟役員等

同盟代議員 菅野健、加藤雄一

総主事会議 加藤雄一

総務担当者会 小幡忠弘

専門学校推進会議 加藤雄一 佐竹辰太郎

英語教育担当者会 加藤雄一

日本語教育担当者会 加藤雄一

ウエルネス推進会議 荒木啓二

アクアティック事業部会 増山和憲、糟谷昌洋

ジムナスティック事業部会 黒田 敦

サッカー事業部会 山野克俊

野外担当者会 黒田敦

国際事業担当者会 加藤雄一

全国チャリティーラン担当者会 堀越祥浩

黒田 敦、佐竹辰太郎

ユース担当者会 荒木啓二

発達支援事業担当者会 跡部絵美、櫻庭祐布子

アフタースクール事業部会 尾木善宣、伊藤雅宣

郷古祐子

教育・保育事業部会 高橋祐子、高橋光子

関川美紀、吉永肇子

半澤明美、岩根久仁恵

加藤雄一、鈴木陽子

高橋光子

尾木善宣、伊藤雅宣

荒木啓二、黒田 敦

鈴木陽子

加藤雄一

小幡忠弘、松島晃子

小幡忠弘、佐々木理英

人事

採用

学校法人

池田綾野、菅家千恵、岸なつみ、遠藤誠弥

小峰友希恵、安達美佐子、毛利ひとみ、井野遥菜

(4月1日付)、加川幸枝(6月1日付)阿部弘也

(11月16日付))

社会福祉法人

蓮見花帆、五十嵐祐子、渡部真保、川村 遥

須藤美智留、菊地咲百子、齋藤晶子、上野瑞葵

右手由実、西田美帆、水沢美里、佐藤かなえ

相澤裕子(4月1日付)、渡部映舞、佐藤麗子(5月1

日付)、吉田千裕(5月16日付)、竹田梨紗(7月1日

付)、大泉紗弓(1月1日付)、高野将希(2月1日付)

NPO法人

三浦高平、栗山清美、阿部文哉、山下皓生

有住佳織、福原恵里、佐藤愛美、鈴木桜子

佐藤芹奈、堀籠美穂、高任享子、相澤美千子

小田翔洋、谷川美和、牧野千尋、小野寺芹香

佐藤なおみ、千田真司、齋藤天馬、福原梨愛

須田亜紀、大渡絵梨花(4月1日付)石村広子(4月10

日付)、浅野莉穂、佐藤未紀人(5月16日付)、中鉢優

里彩(6月24日付)、早坂光司(7月1日付)、内藤 希

(8月1日付)、鈴木千佳(9月16日付)、荒川琢磨

薬師舞子、小林咲子(10月1日付)吉田 恵(11月1

日付)、柏葉咲那、加藤 旭(2月16日付)、須藤順平

(3月1日付)

退職・契約期間満了

学校法人

井野遥菜(5月31日付)、土橋 遥(11月30日付)

阿部弘也(2月28日付)、斎藤 勉、遠藤誠弥(3月31

日付)

社会福祉法人

上野瑞葵(10月28日付)、相楽真紀(12月31日付)

松本智晶、高橋梨乃、佐藤 楓、畠腹梨奈

岩倉亜樹(3月31日付)

NPO法人

千田真司(4月30日付)、橋上千里(5月31日付)

八巻楓香、佐藤なおみ、渡部文子(7月31日付)

福原恵理、相澤美千子(8月31日付)、薬師舞子

有住佳織(2月28日付)、櫛引修平、赤間知世

高任享子、栗山清美、小林咲子、牧野千尋

(3月31日付)

加藤雄一総主事（研修・会議・その他協力団体）

YMCA関連会議

5/9	平和を願うYMCAオンライン 祈祷会
5/31～6/2	ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区大会
6/14～6/16	全国YMCA総主事会議 日本YMCA同盟協議会
9/28	ワイズメンズクラブ国際協会 北東部大会
10/21～10/22	東日本地区総主事会議
10/8～10/10	全国YMCA総主事会議
12/4	ワイズメンズ国交流事業委員会
1/23	ワイズメンズ国交流事業委員会
2/4～2/6	全国YMCA総主事会議
3/3～3/7	東日本地区総主事会議
3/10	福島ワイズ会議

役員会・担当者会・研修

4/12	ICT担当者役員会
4/27	東日本地区YMCA役員研修会
4/15	ICT担当者役員会
4/16	全国YMCA教育保育担当者会
4/23	教育保育担当者役員会
5/20	ICT担当者役員会
6/10	ICT担当者役員会
6/27	全国YMCA公益協働事業担当者会
7/1	ICT担当者役員会
7/8	ICT担当者会
7/10～7/12	全国YMCA総務担当者会
7/18	ICT担当者役員会
7/19	教育保育担当者役員会
8/19	ICT担当者役員会
9/17	ICT担当者役員会
10/1	教育保育担当者役員会
10/1	ICT担当者役員会
10/21	ICT担当者役員会
10/25～10/26	全国YMCA教育保育担当者会
11/7	ICT担当者役員会
11/12	全国YMCA専門学校担当者会
11/18	ICT担当者役員会
11/21	教育保育担当者役員会
12/23	教育保育担当者役員会
1/20	ICT担当者役員会
1/22～1/23	東日本区スタッフ研修会
1/24～1/25	全国YMCA教育保育担当者会
2/28	専門学校担当者役員会
3/27	専門学校担当者役員会

他団体協力

4/20	富谷市児童放課後クラブ運営団体会議
5/8	宮城県専修学校各種学校連合会 研修委員会
5/16	宮城県専修学校各種学校連合会理事会
5/28～5/29	東北教区総会
5/30	宮城県専修学校各種学校連合会 定時総会
6/28	キャリア教育共済協同組合
7/24	宮城県専修学校各種学校連合会

7/26	新任教員研修開講式 宮城県専修学校各種学校連合会 新任教員研修
8/7～8/12	タイ・パヤオセンター訪問
9/2～9/5	揚州YMCAスタッフ研修受入
9/5	宮城県専修学校各種学校連合会研修 委員会
9/7	ボランティア全国フォーラム
9/8～9/12	日韓YMCA連絡委員会
9/25	宮城県高等学校・専修学校各種学校 協議会
11/8	東北教区財務委員会
11/14	仙台YMCA/YWCA合同祈祷集会
11/26	仙台銀行千成会総会
12/4	宮城県専修学校各種学校連合会 中堅教職員研修
11/7	宮城県産業教育審議会
12/12	東北教区財務委員会
12/24	宮城県産業教育審議会
1/10	宮城県専修学校各種学校連合会研修 委員会
1/11	富谷市児童放課後クラブ連絡協議会
2/12	宮城県専修学校各種学校連合会理事会
2/15	文化観光部会 2025 新春懇談会
2/27	東北教区財務委員会
3/1	富谷市長懇談
3/11	3・11 追悼礼拝・感謝の会
3/22	熊本YMCA総主事就任式

その他YMCA研修関連研修

7/15～7/19	専門職管理者研修 伊藤朋子、菅原園絵、石川麻衣
9/26～11/29	ステップⅡ研修 小幡忠弘
10/15～10/17	日本YMCA大会 芳賀洗祐、高野莉奈
1/24～1/25	東日本地区スタッフ研修会 渋谷美羽、青沼 萌、内海大聡 田淵のゆり

貸 館

仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズ
クラブ、仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、石巻広域
ワイズメンズクラブ、ワイズメンズクラブ国際協会
仙台柳心会、日本YMCA同盟、仙台医健・スポー
ツ&こども専門学校

会館管理

4/27	立町会館及び園舎屋根防水シート点検
4/30	立町会館高圧受電源設備検査
5/3～5/5	立町会館ワックス清掃
7/17～7/20	園庭フェンス修繕工事
7/31	4Fホールエアコン修繕工事
8/6	4Fホール漏電ブレーカ修繕工事
9/11	立町会館消防施設点検
9/23～9/23	プール棟修繕工事
11/9	立町会館受水槽・高架水槽清掃 水質検査
11/3・11/10・11/23	立町会館ワックス清掃
3/7	簡易専用水道・簡易専用小水道等検査
3/12	立町会館消防・防火設備点検

ユースボランティア委員会

委員長 加藤 研 / 担当職員 荒木 啓二

I. 委員会に期待される働き

- (1) プログラム会員の充足を図る
- (2) ユースリーダーの育成を図る

II. 一年の総括

今年度も健康教育事業部のユースリーダー担当スタッフが中心となり毎月ミーティングを開催しリーダー募集、育成を推進した。リーダートレーニングの見直し、募集の強化を念頭に各大学、専門学校においてポスターならびに各学校の担当者への案内書の配布、電話連絡、訪問などを実施した。毎年ユースリーダーの在籍は減って来ているが、元会員だった子どもたちがリーダーとしてYMCAに帰って来ている。この流れを大切に次年度への募集強化に繋げて行きたい。

今年度もチャリティゴルフ大会から支援金をいただき盛岡YMCAが主催した全国YMCAリーダー研修会にリーダー2名を参加させることができた。ご支援ご協力を頂いたゴルフ大会参加者ならびに関係者の皆さんに心から感謝したい。

ボランティア感謝会はYMCA会館で実施し、現ユースリーダーへの感謝、また卒業されるユースボランティアリーダーへの旅立ちに華を添える事ができた。

その他、YMCAバザー、チャリティーラン、クリスマスなどにユースリーダーが積極的に参加している姿は仙台YMCAの誇りであると感じた。

III. 委員会の働き

- (1) ユースリーダー委嘱状授与式

実施日 7月20日(土) 参加者 16名 場所 仙台YMCA立町会館

- (2) ボランティア感謝会

第41回ボランティア感謝会

第26回ボランティア認証状授与式

実施日 3月16日(日) 参加者 32名 場所 仙台YMCA立町会館

- (3) 第55回全国YMCAリーダー研修会

実施日 2024年5月4日(土)～5月6日(祝)

主管 盛岡YMCA

場所 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立岩手山青少年交流の家

参加者 笹倉千咲希 佐々木耀子

- (4) 第36回ユースボランティア・リーダーズフォーラム

実施日 9月6日(金)～9月8日(日)

主管 東京YMCA

場所 山中湖センター

参加者 佐藤佳奈子 武山ほのか

IV. 委員

加藤 研 加納 実 佐藤 剛 神谷恵子 三浦洋太 武田周平 伊藤元気 荒木啓二
鈴木陽子 堀越祥浩

公益財団法人仙台 YMCA

東日本大震災被災地・被災者支援活動

プログラム名	実施日	参加人数
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	5/19	8名
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	6/16	8名
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	9/15	4名
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	10/13	5名
十勝ワイズメンズクラブ寄贈「十勝栗かぼちゃ」 山元町へお届け（75箱）	10/31	2名
山元町イチゴ農園（岩佐さん）支援ワーク	11/17	10名

※山元町イチゴ農園とは、・・亙理郡山元町山寺字西頭無 23 番地他にて岩佐清さんが個人経営されている農園です



山元町岩佐イチゴ農園ボランティア



「つばめの杜保育所」



「第2みやま荘」

山元町 十勝栗かぼちゃ寄贈

バザー実行委員会

実行委員長 菅野 健 / 担当職員 糟谷 昌洋

YMC Aバザーは新型コロナウイルスの影響が弱まり、仙台YMC A立町会館全体を使って実施されるようになって2年目となりました。天気にも恵まれ4階ホールで実施した物品バザーを初め、YMC A幼稚園園庭・駐車場を中心とした模擬店、2階、3階のカフェや子どもの遊び場も多くの人が集い活気のある1日となりました。2024年度が始まり、初めに行われるYMC A特別プログラムとしてのYMC Aバザーが大きな賑わいの中で開催できたことをご報告させていただきます。

YMC Aバザー実施に伴い、仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズクラブ、仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、石巻広域ワイズメンズクラブと各ワイズメンズクラブのメネット及びコメントの皆様、ユースボランティアリーダーの皆様、仙台YMC A国際ホテル専門学校 학생の皆さん、YMC A幼稚園、こども園、保育園の園児、児童館の子どもボランティアの皆さん、YMC A各施設の職員の皆さん、YMC Aバザーに物品寄贈いただいた皆様、そして当日お越しいただいた来場者の皆様、多くの方にご協力いただき、YMC Aバザーが無事開催できました。当日には来場者、ボランティアを含め500名を超える方々が立町に集い、814,873円の益金を集める事ができました。この益金は①青少年育成支援、②子ども支援基金、③障がい児支援を用途先として支援させていただきました。皆様のご支援とご協力に心より感謝申し上げます。

実行委員会

- 第1回委員会 2024年4月26日(金) 18:45より実施
- 第2回委員会 2024年5月17日(金) 18:45より実施
- 第3回委員会 2024年6月3日(月) 18:45より実施
- 第4回委員会 2024年6月27日(木) 19:15より実施



2024年度バザー収支報告

収入の部	
項目	2024年度決算
物品バザー	287,960
金券販売	731,000
現金販売	5,500
支援金	1,300
合計(A)	1,025,760

支出の部	
項目	2024年度決算
模擬店実施経費	169,580
ガスボンベ・五徳代	5,566
事務費	26,500
通信費	176
金券印刷代	9,065
合計(B)	210,887

収支差(C=A-B)	814,873
------------	---------

益金使途

- ① 青少年育成費 314,873円
- ② 子ども支援費 300,000円
- ③ 障がい児支援費 200,000円
- 合計 814,873円



I. 総括

第30回仙台YMCAインターナショナル・チャリティーラン2024は、9月23日（月）に初めて仙台市西公園中央広場で実施されました。YMCA立町からも近く、多くの方々が参加しやすい環境となり、過去最高の902名が参加しました。チャリティーランの趣旨に賛同し、汗を流して走る方々や、障がいへの理解を深めるためのハンディキャップ体験、子どもたちが楽しめる縁日形式のイベントブースなど、さまざまなプログラムが開催されました。これにより、楽しみながら理解を深める良い機会となりました。

公園での実施は、今までの会場よりも一般の方々へのアピールにつながり、東日本放送などのテレビ局も取材に来るなど、大々的な宣伝ができたと思います。参加していただいた皆様はもちろん、支援をしてくださった個人や企業の皆様、そして実施に向けて準備をしてくださったすべての方に心から感謝申し上げます。来年も引き続きチャリティーランが実施できることを願っております。

II. 概要

実施日：2024/9/23（月・祝）

会 場：仙台市西公園

主 催：公益財団法人仙台YMCA

共 催：ワイズメンズクラブ国際協会東日本区、仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズクラブ

仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、石巻広域ワイズメンズクラブ、YMCA同盟/国際賛助会(F C S C)

全国後援：内閣府、厚生労働省、スポーツ庁、こども家庭庁、社会福祉法人全国社会福祉協議会

ナショナルスポンサー：三菱商事株式会社

プライズスポンサー：マテル・インターナショナル株式会社、アンリーシュ・ポテンシャル

後援：宮城県、仙台市、社会福祉法人宮城県社会福祉協議会、社会福祉法人宮城県障がい者福祉協会

一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会、日本赤十字社宮城県支部、NHK仙台放送局、TBC東北放送

仙台放送、ミヤギテレビ、KHB東日本放送、河北新報社

特別協賛：さとう音楽事務所

参加者数：駅伝の部参加 35 チーム	210 名
ファミリーランの部 21 チーム	147 名
設営・運営ボランティア	445 名
その他来場者数	100 名
参加者（述べ）902 名	

協賛団体・企業

有限会社生天目会計事務所、アマゾンジャパン合同会社、仙台市ガス局都市エネルギー営業課、株式会社ヨシダ塗装工業、株式会社鎌田建築工舎、金井建力株式会社、有限会社嘉平工業所、有限会社クリーン建築、有限会社渡辺板金店、佐藤建具店、東北ムラテツ株式会社、株式会社ワールドトラベル、丸進工業株式会社、有限会社太田屋、株式会社ミツウロコヴィッセル東北、KOYAMA 社会保険労務士法人、かんの美容室、有限会社けやき会計事務所、Kauri Forest、有限会社佐々木保険事務所、Chubb 損害保険(株)東北支店、株式会社泉タクシー、(株)三五郎、東北アイホー調理機株式会社、牛たん居酒屋集合郎、株式会社阿部和工務店、株式会社井上建築工房、株式会社建美、株式会社オー・シー・エス、株式会社アトマックス、仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズクラブ、石巻広域ワイズメンズクラブ

II. 決算報告

収入		支出	
項目	金額	項目	金額
一般駅伝の部参加費	210,000	保険費	40,000
ファミリーランの部参加費	100,000	事務備品費	66,874
企業・団体等支援金	600,000	賞状作成費	5,751
エンジェル募金	251,125	参加賞作成費	63,800
Tシャツ販売	399,000	Tシャツ作成費	351,230
イベント参加費	7,200	ナンバーカード作成費	34,200
オフィシャルスポンサー支援金	166,407	報告書作成費	43,110
		小計(大会運営費)	604,965
		同盟を通じての全国CCP支援	338,630
		YMCAコミュニティースクール	100,000
		YMCAフリッパークラブ	100,000
		YMCAともだち雪遊びキャンプ	100,000
		放課後デイサービスYMCAみらい	100,000
		放課後デイサービスYMCAきぼう	100,000
		子ども支援基金(BAPY)	290,137
		小計(支援金)	1,128,767
合計	1,733,732	合計	1,733,732

III. 委員会開催日時/内容

- 2024/5/29(水) 第1回/趣旨説明、実施要項、予算案等説明
- 2024/6/26(水) 第2回/要項、申込書確認、各担当割振、イベント関係
- 2024/7/23(火) 第3回/グッズ関係、広報、協賛企業、名義後援、参加申込状況等進捗状況の確認
- 2024/9/11(水) 第4回/参加申込状況、ボランティア申込状況、各種担当の進捗状況の確認
- 2024/10/25(金) 第5回/感想・申送事項、決算案、報告書についての確認

IV. 当日の様子



I. 総括

皆様の多大なるご支援により、第27回大会を無事に開催することができ、心より感謝申し上げます。当日は天候に恵まれ、素晴らしい環境の中、遠方からの参加者12名を含む88名の方々にご参加いただきました。表彰式は前回大会同様に簡易的なものでしたが、参加者のご協力もあり無事に執り行うことが出来ました。運営はゴルフ場の方々の協力、ボランティアおよびチャリティゴルフ実行委員に支えられ、スムーズに進行されました。大会運営にあたり多くの方々より協賛品のご提供とご協力を賜り、感謝申し上げます。「支援の必要な子どもたちを励ます」という大会の本意(趣旨)が参加者の方たちに浸透していることを実感いたしました。今後も大会を通し、様々な団体に幅広く支援ができるようになることを願います。

II. 実施報告

- (1) 名 称 第27回仙台YMCAチャリティゴルフ
- (2) 実 施 日 2024年10月17日(木)
- (3) 場 所 泉国際ゴルフ倶楽部
- (4) 参 加 者 88名
- (5) 会 計 収入 540,481円 支出 40,746円 益金 499,735円
- (6) 共 催 仙台ワイズメンズクラブ、仙台青葉城ワイズメンズクラブ
仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、石巻広域ワイズメンズクラブ
- (7) 後 援 泉国際ゴルフ倶楽部、さとう音楽事務所
- (8) 支援金使途先 ①ウォーターセイフティハンドブック2025を贈る資金
②全国ユースリーダー研修会参加費用助成
③仙台YMCA子ども支援基金

(9) 協 力 者

さとう音楽事務所	泉国際ゴルフ倶楽部	(株)アスリンク
(株)アトマックス	奥様センターくのり	(株)岩手ホテル&リゾート
(株)阿部和工務店	(株)泉タクシー	Chubb損害保険(株)
牛タン居酒屋集合郎	(株)あいあーる	(株)緑水亭
副都心開発(株)	(株)井上建築工房	あいおいニッセイ同和損害保険(株)
(有)親愛社	(株)建設新聞社	(株)スイングアカデミー宮城
(有)けやき会計事務所	(有)佐々木保険事務所	YMCA加茂こども園
仙台ワイズメンズクラブ	仙台青葉城ワイズメンズクラブ	仙台広瀬川ワイズメンズクラブ
石巻広域ワイズメンズクラブ	深谷聡	峯岸浩之
木村要	岡本由明	野界美奈
菅野健	南澤一右	村井伸夫
渡辺裕子	高子沙紀	細越ゆり

順不同・敬称略

(10) 参 加 者

相澤将太	阿部繁雄	石川祥和	伊藤大輔	氏家浩樹	内山岳彦
遠藤久治	大石祐紀	大泉政之	大森美弘	柿崎利光	加志勉
金原信	金ヶ崎一人	川本龍資	菅野彰	菊地隼	菊地弘生
金智重	木村要	木村由江	工藤哲也	久保純	栗花茂雄
五木田秀樹	斉正幸	坂成訓	坂野誠喜	櫻井裕	佐々木修
佐々木一紀	佐々木賢二	佐々木智一	佐藤秀一	佐藤貴俊	佐藤忠彦
佐藤達也	佐藤博	佐藤正昭	さとう宗幸	澤村真一	澤克志貴

清水弘一
鈴木陽子
田中修
西村和彦
福士隼人
真壁妙子
向館音吉
吉田一誠

菅原純一
瀬谷和夫
田中武司
野界美奈
福田祐子
松崎仁彦
村井伸夫
若生讓

菅原貴博
高橋咲子
永井孝憲
濱田優奈
船山克也
松澤陽介
本野康裕
渡部紘一

鈴木栄孝
高橋佳夫
中根和隆
原田丈志
舟山岳宏
三浦教嗣
百田皇士
渡邊裕一

鈴木清宏
武山東
十日市加弘子
蛭田大介
堀越康寛
南澤一右
山野高

鈴木直弘
多田昌広
中村隆
深谷俊子
本郷悠介
宮川聡文
湯浅穰

敬称略



国際・地域協力募金特別プログラム実行委員会

実行委員長 涌澤 博 / 担当職員 石川和恵

I. 総括

第53回仙台YMCA国際・地域協力募金では、目標金額1,800,000円を掲げ募金運動を行いました。2024年度は、コロナの影響もなく例年どおりに街頭募金を実施することができました。また、毎年恒例の十勝じゃがいも・かぼちゃ販売も大好評で傷みもすくなく、ほとんどのじゃがいもかぼちゃを販売することができ、例年よりも多くの販売額となりました。また、クリスマス献金も仙台YMCAクリスマスの収益と合わせて約19万円ほどを募金に拠出していただいたこと等、YMCA各施設に在籍する方々やYMCAのプログラムに参加している方々へ募金の呼びかけを行い、予想を大幅に上回る2,285,354円の募金が寄せられました。多くの方々にご協力いただいたことに改めて感謝申し上げます。

今回皆様からお寄せいただいた募金は、日本YMCA同盟国際協力募金、グローバル・スタディツアー in タイ支援、パヤオセンター支援、東日本大震災支援、仙台YMCA子ども支援基金等に拠出させていただきます。

2025年度もさらに活動の範囲を広げて、より多くの方々に募金のご協力を呼び掛けてまいりますので、今後も引き続き、国際地域協力募金へのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

II. 委員会の働き

(1) 募金集計

区 分		昨年度実績	目 標 金 額	今年度実績	達 成 率
施設・事業部	健康教育	268,289	200,000	443,391	221.70%
	専門学校	37,427	50,000	6,890	13.78%
	幼稚園	125,690	120,000	178,363	148.64%
	西中田こども園	51,306	80,000	63,429	79.29%
	南大野こども園	115,723	80,000	93,685	117.11%
	加茂こども園	79,088	80,000	62,329	77.91%
	長町保育園	129,902	80,000	80,874	100.94%
	こどもセンター	46,830	50,000	76,425	152.85%
	旭ヶ丘児童館	26,963	30,000	38,125	127.08%
	富沢児童館	26,815	30,000	45,082	150.27%
	西山児童館	15,003	30,000	40,625	135.42%
	富ヶ丘児童クラブ	6,349			
	日吉台児童クラブ	15,142			
	会 員	仙台ワイズ	66,150	50,000	87,400
仙台青葉城ワイズ		46,000	30,000	46,500	155.00%
仙台広瀬川ワイズ		16,150	30,000	40,000	133.33%
石巻広域ワイズ		51,540	50,000	49,302	98.60%
理事・常議員		20,000	50,000	26,000	52.00%
維持会員		0	50,000	16,000	32.00%
職員共済会		55,150	50,000	54,039	108.08%
元職員		0	50,000	2,556	5.11%
者 協力	教会	15,000	30,000	15,000	50.00%
	後援・協力者	0	30,000	10,000	33.33%
委員会	募金箱	8,213	10,000	3,739	37.39%
	クリスマス献金	32,143	50,000	191,344	382.69%
	じゃがいも・かぼちゃ	215,449	240,000	278,070	115.86%
	街頭募金	73,076	200,000	156,567	78.28%
ミニバザー	70,359	50,000	23,177	46.35%	
合 計		1,613,757	1,800,000	2,285,354	126.96%

(2) 支援先使途先計画

支援先および使途	金額
①グローバル・スタディツアー in タイ支援	500,000 円
②パヤオセンター支援	450,000 円
③議政府 Y M C A 交流基金支援	245,302 円
④日本 Y M C A 国際協力募金支援	500,000 円
⑤仙台 Y M C A 子ども支援基金支援	250,000 円
⑥東日本大震災支援	100,000 円
⑦留学生支援	200,000 円
⑧募金事務経費	40,052 円
合 計	2,285,354 円



第53回仙台YMCAクリスマス実行委員会

実行委員長 佐々木絹子 / 担当職員 伊藤 雅宣

トークネットホール仙台に於いて、仙台YMCAクリスマスが実施された。クリスマスシーズンに帰国することができない在仙（県）の留学生が、市民の皆様とクリスマスを共に祝いする機会を作ることで始まったこの取り組みも53回目を迎えた。阿部頌栄先生の礼拝とインタビュー形式のゲームに始まり、飲食しながらの交流、ユースボランティアによるレクリエーション、抽選会など終始楽しい雰囲気でクリスマスをお祝いすることができた。開催にあたり、多くの企業、会員、利用者の皆様からご協賛をいただくことができた。

日程

実行委員会

10/4、10/31、11/18、12/2、2/26 計5回

第53回仙台YMCAクリスマス

12/6（金）18:00～20:30

参加人数

一般137名、学生16名、小学生26名、幼児27名、留学生53名 計259名

決算

<収入>

区分	単価	人数	予算	決算
チケット収入（一般）	1,000	137	100,000	137,000
チケット収入（学生）	500	16	25,000	8,000
チケット収入（小学生）	300	26	15,000	7,800
チケット収入（応援）	500	177	50,000	88,500
チケット収入（幼児）	0	27	0	0
チケット収入（留学生）	0	53	0	0
広告協賛収入	20,000	2	40,000	40,000
広告協賛収入	10,000	6	100,000	60,000
広告協賛収入	5,000	11	60,000	55,000
協賛金			0	810
合計			390,000	397,110

<支出>

区分	単価	人数	予算	決算
食材費			192,000	125,300
食材等			150,000	84,099
検便			5,000	3,600
バーコーナー（ドリンク）			12,000	12,601
製パン材料代			25,000	25,000
会場費			51,000	39,890
会場使用料			30,000	24,570

会場備品使用料 (パネル・電気使用料)		9,000	3,520
備品費 (ゴミ袋代・クローク備品)		5,000	3,880
テーブルクロスクリーニング		7,000	7,920
会場装飾 (スタンド・ペーパー・ツリー等)		0	0
プログラム費		70,000	44,660
礼拝謝礼(交通費)		10,000	5,000
ゲーム備品		20,000	0
お菓子・飲み物及び付随備品代		40,000	39,660
広報宣伝費		53,000	40,360
ポスター		5,000	0
ちらし印刷用紙代		9,000	0
チケット		4,000	5,660
プログラム印刷費		25,000	24,700
事務費 (コピー代・郵送代)		10,000	10,000
予備費		24,000	550
硬貨取り扱い手数料			550
合計		390,000	250,760

国際協力募金拠出		0	191,344
----------	--	---	---------

収支差		0	146,350
-----	--	---	---------

礼拝献金			44,994
------	--	--	--------

広告協賛・物品協賛をいただいた皆様

焼肉ハウスバリバリ一番町店、ローソン立町店、有限会社親愛社、かんの美容室、株式会社集合郎、株式会社井上建築工房、株式会社 Kauri Forest、東北ユカダン有限会社、有限会社生天目会計事務所、司法書士 tomoni、仙台青葉城ワイズメンズクラブ、仙台ワイズメンズクラブ、仙台広瀬川ワイズメンズクラブ、石巻広域ワイズメンズクラブ、株式会社ワールドトラベル仙台、株式会社健美、有限会社小林技研、けやき会計事務所、株式会社ジェイ・エス・ビー・ネットワーク、株式会社伊藤園、有限会社太田屋、奥様のセンターくのり有限会社、鈴木米穀株式会社、株式会社ティス、ひかりのくに株式会社、株式会社こどものとも、株式会社H&S、江刺屋菓子舗ル・モンド、株式会社東北食材、渡部真保、佐々木アキ、菅野明香、あいはいっきゅう、山本昌子、株式会社生鮮館むらぬし、小野寺信江、吉戒健、児島朔

(順不同・敬称略)



学校法人仙台 YMCA 学園

認定こども園 仙台 YMCA 幼稚園

2024年度は1.2歳児の受け入れと給食を開始した変化の大きい年となった。1.2歳児受け入れと給食開始に当たっては社会福祉法人のこども園、保育園から職員を派遣していただき、たくさんの指導を受けることができた。

1.2歳児は合計8名からスタートし、丁寧に一人ひとりと関わりを持つことができた。1.2歳児も限られた園庭で3歳以上児と共に遊ぶことになるため、園全体の保育の仕方も工夫が必要となり、職員間の会議で繰り返し話し合い、安心して過ごせるよう努めていった。また、1.2歳児は頻繁に西公園への園外保育を実施し、のびのびと自然の中で過ごすことができた。

1.2歳児がいることで、3歳以上児が玩具を貸してあげたり、泣いていると頭をなでてあげたりと年下の子を大切にすることが生まれていた。

給食開始では、当初はお弁当との違いに戸惑い、残す園児も多かったが、日々食事をしていくうちに食べられる物が増えていき、年度末には残食が減少していた。和食中心の出汁の味がしっかりしている給食の提供をできたことはとても嬉しいことである。

保護者に向けての給食試食会も実施し、大変好評だった。

■園児数 (2025年3月31日)

年 齢	クラス名	1号認定	2.3号認定	合 計 (名)
1歳児	くるみ	0	4	4
2歳児・満3歳児	も も	5	9	14
3歳児	いちご	8	20	28
4歳児	ひまわり	8	19	27
5歳児	ゆ り	5	27	32
合 計		26	79	105

※1号認定 満3歳児以上で教育標準時間（主に9時から13時30分）を利用する児

2～3号認定 保育の必要な事由に該当し、保育時間（主に7時30分から18時30分）を利用する児

■年間主要行事

誕生会 毎月1回 避難訓練 毎月1回 幼児礼拝 毎月1回
運動あそび 毎週1回 水泳保育 毎週1回



1.2歳児の西公園園外保育



5歳児が1歳児にボールを貸してあげている

■行事

プログラム名	実施日	参加人数	プログラム名	実施日	参加人数
入園式	4/6	100名	3歳児野草園	10/18	28名
進級礼拝	4/10	70名	収穫感謝礼拝	10/11	100名
春の遠足	5/18	300名	3.4.5歳児フリー参観	11/5.6.7	90名
4.5歳児プール参観	5/21	50名	1歳児懇談会	11/12	4名
野草園	5/30	58名	2歳児懇談会	11/13	11名
花の日礼拝	5/10	81名	4.5歳児クリスマス礼拝	12/14	180名
フリー参観	5/11.12.13	100名	3歳児クリスマス礼拝	12/16	60名
キャンプ説明会	6/29	31名	1.2歳児クリスマス礼拝	12/17	18名
年長キャンプ	7/14.15	30名	終業礼拝	12/20	100名
終業礼拝	7/19	79名	始業礼拝	1/10	103名
始業礼拝	8/26	80名	5歳児雪遊び	1/20	32名
夏祭り	8/28	300名	お楽しみ会	2/21	90名
5歳児川遊び	9/5	32名	入園準備説明会	2/22	31名
1.2歳児運動会	9/12	40名	4歳児懇談会・給食試食会	2/28	18名
3.4.5歳児運動会	9/28	350名	5歳児親子会	3/1	90名
4.5歳児動物園	10/3	59名	卒園式	3/15	90名
入園説明会	10/12.21	21名	3歳児懇談会・給食試食会	3/18	16名
5歳児芋ほり遠足	10/16	32名	終業礼拝	3/19	103名

■PTA 活動

プログラム名	実施日	プログラム名	実施日
PTA 役員会	5/20 9/4 2/17	布芝居	11/15
PTA 総会	6/3	親子の関係性 up レッスン	11/25
お片付け講座	10/17	親子で雀踊り	12/19
ハロウィーンパーティー	10/31	PTA 総会	2/17



2歳児の食事



1.2歳児の絵本タイム

仙台YMC A国際ホテル専門学校

専門学校の入学者回復のために「専門学校検討委員会」による3か年計画を一昨年策定し、今年度はその2年目となった。1年目である昨年度は、目標の新入生数55名を達成したが、2024年度においても目標達成を目指し、広報にも力を注いだ。同時に今年度よりスタートした留学生の新学科である「国際ビジネス科」の運営、特にビジネス分野（貿易・流通）に対応した学生指導へのチャレンジを行い、その成果によって新年度への募集へとつなげていくことをイメージした。結果として、募集目標には若干及ばなかったが、ホテル科新入生数が2倍となり、広報が効果的であったことが成果として現れた。

また、卒業生のネットワークづくりのため、同窓会を実施することができた。多くの卒業生が経験を重ね、責任ある立場にあるものもいて、専門学校運営へのサポーターとしての人材を得ることができたことは大きなことであった。



特別養護老人ホームうらやす訪問

■学生数

				人数	23年度末	差
昼間課程	ホテル科	1年生	男	2	4	-2
			女	5	2	3
		2年生	男	4	1	3
			女	2	5	-3
	国際おもてなし科	1年生	男	2	1	1
			女	23	9	14
		2年生	男	1	2	-1
			女	9	1	8
	国際ビジネス科	1年生	男	6		6
			女	16		16
土曜課程	洋菓子・製パン科		男	0	1	-1
			女	3	4	-1
合計	1年生			54	16	38
	2年生			16	9	7
	全日	男		15	8	7
	全日	女		55	17	38
		全日合計		70	25	45
	全体	男		15	9	6
	全体	女		58	21	37
	合計			73	30	43

■国別学生数

	1年		2年		合計	
	男	女	男	女	男	女
日本	2	5	3	2	5	7
ネパール	6	32	1	7	6	39

ベトナム	1	4	0	2	1	6
韓国	0	0	1	0	1	0
ロシア	1	0	0	0	1	0
スリランカ	0	2	0	0	0	2
バングラディシュ	0	1	0	0	0	1

留学生比率 82.2% (昨年 37.9%)

■学事・特別プログラム・講師会・対外協力

1. 学事

実施日	プログラム名	場 所	参加数 (名)
4/2～5	オリエンテーション	仙台 YMCA	58
4/6	入学式	仙台 YMCA	80
5/15	楽天観戦プログラム	楽天球場	77
5/17	スポーツ大会	七北田公園体育館	73
6/1	実用英語検定試験	仙台 YMCA	9
6/9	仙台YMCAバザー	仙台 YMCA	61
6/11	洋食テーブルマナー	仙台ロイヤルパークホテル	61
6/2	震災学習	石巻市立大川小学校	75
7/9	ハンディキャップ体験 (特別養護老人ホームうらやす)	仙台 YMCA	24
7/13	ツーリズム授業	一関	58
1/23	旅館研修	秋保ホテル佐勘	12
1/22～23	東京周辺	首都圏ホテル見学	7
11/5	ハンディキャップ体験 (特別養護老人ホームうらやす)	仙台 YMCA	25
11/25	特別養護老人ホームうらやす訪問	老人ホームうらやす	24
11/28	特別養護老人ホームうらやす訪問	老人ホームうらやす	26
2/15	ツーリズム (国際おもてなし2年)	山形蔵王	10
3/13	卒業式	仙台 YMCA	32
3/13	卒業を祝う会	ホテルメトロポリタン仙台	30

2. 特別プログラム

実施日	プログラム名	場 所	参加数 (名)
8/23	2024YM 同窓会	ホテルメトロポリタン仙台セレニティ	30
9/29	ビューコミ会	秋保森林スポーツ公園	6
12/14	日本語プレゼンテーション	仙台 YMCA	32

3. 講師会

実施日	プログラム名	場 所	参加数 (名)
4/6	全体講師会	仙台 YMCA	23
9/4	全体講師会	仙台 YMCA	14
2/26	講師会・講師感謝会	仙台 YMCA	23

■委員会・担当者会・研修会・対外協力

1. 教育課程編成委員会 実施日 5/7 7/22 12/2

委員 木島上、加藤重雄、伊藤博文、佐々木心也、照井大介、青山聡、小林尚美、佐竹辰太郎、加藤雄一

2. 学校関係者評価委員会 実施日 3/17

委員 木島上、加藤重雄、伊藤博文、佐々木心也、照井大介、青山聡、佐竹辰太郎、加藤雄一

3. 全国 YMCA 専門学校担当者会 実施日 9/5 11/11～11/12

出席者 加藤雄一、佐竹辰太郎

4. 宮城県専修学校各種学校連合会

①新任職員研修 実施日 8/24～26 参加者 岸なつみ

②交流視察研修 実施日 8/1 参加者 加藤雄一

③理事会 実施日 5/16 2/12 参加者 加藤雄一

④研修委員会 実施日 5/8 9/5 1/10 参加者 加藤雄一

5. 宮城県産業教育審議会 実施日 11/7 参加者 加藤雄一

■募集プログラム

1. 会場ガイダンス・高校内ガイダンス

実施日	プログラム名	場 所	参加数 (名)
4/17	さんぽう主催会場ガイダンス	ビックパレットふくしま	11
4/19	ライセンスアカデミー主催会場ガイダンス	山形テルサ	3
4/22	栄美通信主催会場ガイダンス	アエル	3
4/25	ライセンスアカデミー主催会場ガイダンス	アエル	1
5/14	ライセンスアカデミー主催校内ガイダンス	聖和学園高校	2
5/15	ライセンスアカデミー主催校内ガイダンス	由利高校	1
5/23	宮専各主催進路ガイダンス	アエル	0
6/27	ライセンスアカデミー主催校内ガイダンス	八戸水産高校 (Zoom)	1
7/11	ライセンスアカデミー主催校内ガイダンス	聖和学園高校	4
7/12	宮専各主催留学生ガイダンス	ハーネル仙台	91
7/16	ライセンスアカデミー主催会場ガイダンス	仙台国際センター	3
12/16	ライセンスアカデミー主催会場ガイダンス	仙台サンプラザホテル	0

2. オープンキャンパス

実施日	プログラム名	場 所	参加数 (名)
4/2	オープンキャンパス	仙台 YMCA	3
4/2	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	0
5/11	オープンキャンパス	仙台 YMCA	2
5/11	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	1
5/25	オープンキャンパス	仙台 YMCA	3
5/25	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	0
6/4	留学生オープンキャンパス	仙台 YMCA	21
6/22	オープンキャンパス	仙台 YMCA	5
6/22	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	12
6/25	留学生オープンキャンパス	仙台 YMCA	26
6/29	製パンコース体験レッスン	仙台 YMCA	4
7/6	オープンキャンパス	仙台 YMCA	2
7/6	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	0
7/17	留学生オープンキャンパス	仙台 YMCA	13
7/2	オープンキャンパス	仙台 YMCA	3
7/2	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	9
7/29	留学生オープンキャンパス	仙台 YMCA	10
8/2～3	未来のしごと体験	ウェスティンホテル仙台	4

		仙台 YMCA	
8/2	ホテル見学会	ウェスティンホテル仙台	5
8/3	オープンキャンパス	仙台 YMCA	10
8/3	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	2
8/17	オープンキャンパス	仙台 YMCA	5
8/17	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	3
8/28	留学生オープンキャンパス	仙台 YMCA	0
9/7	オープンキャンパス	仙台 YMCA	0
9/7	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	1
9/9	留学生オープンキャンパス	仙台 YMCA	5
9/21	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
9/21	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	9
1/19	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
1/19	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	2
11/16	オープンキャンパス	仙台 YMCA	5
11/16	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	4
11/21	個別相談	仙台 YMCA	1
12/21	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
12/21	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	0
1/11	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
1/11	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	0
2/1	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
2/1	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	1
3/8	オープンキャンパス	仙台 YMCA	1
3/8	オープンキャンパス (留学生)	仙台 YMCA	1
3/24	ホテル見学会	ホテルメトロポリタン仙台	2

■就職内定状況

- ・株式会社 ナクアホテル&リゾートスマネジメントホテルエピナール那須 1 名
- ・日本ホテル株式会社 1 名
- ・森トラスト・ホテルズ & リゾート株式会社 2 名
- ・リゾートトラスト株式会社 1 名
- ・株式会社 新鉛温泉 結びの宿 愛隣館 1 名
- ・リッツカールトン東京 1 名、
- ・オリックス・ホテルマネジメント株式会社 1 名
- ・三菱地所ホテルズ&リゾート株式会社 1 名
- ・ヒルトン沖縄 瀬底リゾート 1 名
- ・株式会社ホテル南風荘 1 名
- ・サンフロンティアホテルマネジメント株式会社 1 名
- ・ホテルサンバレー那須 1 名



2024YM 同窓会

健康教育事業

2024年度は会員の充足からのスタートとなった。昨年以上に会員増強を目指し、スタッフがより一層強固な姿勢で取り組んだ一年となった。

ユーススポーツの会員数は若干苦戦したもの、幼少水泳、野外活動ではほぼ予算通り会員を獲得する事ができた。夏季キャンプは安定した人数を確保し、収支差を大きく上回る事ができた。

ジュニアユース（中学生サッカー）は発足14年目を迎え2年連続の東北大会出場を果たしたと共に1部のカテゴリーにも昇格を果たした。積み上げて来た成果が出た一年であった。

近隣の片平、立町小学校等から子ども会のレクリエーション指導、ドッチボール大会運営、今年は更に八幡、長町と子ども会行事などの依頼に応え、地域支援プログラムを積極的に行う事ができた。

毎年6月から全国のYMCAの協働事業として行われる水上安全キャンペーンの「ウォーターセーフティハンドブック」及び「ポスター」の配布も今年度は予定通り仙台市内の新入学児童全員と山元町の新入学児童に配布することができた。

リーダー募集、育成も年間を通じて丁寧に実施したが、今年は多くのリーダーを獲得できず苦戦した一年であった。

年間を通し、スキーキャンプ、キャンプ、野外活動全般は成果を上げる事はできた。季節の短期講習会では昨年度より多くの会員を獲得できた。

今年も大勢のボランティアリーダーが幼少年プログラム、特別プログラム、被災地支援活動など、熱心に参加いただいたことに心より感謝したい。



■幼少年プログラム

1. 年間プログラム

(1) 体育

区分	学年	I期会員数 (7月)	II期会員数 (11月)	III期会員数 (3月)	活動日
水泳	幼児	150名	166名	174名	月～土
	小学生・中学生	501名	500名	465名	月～土
	小計	651名	666名	639名	—
サッカー	幼児(6クラス)	30名	32名	38名	水～土
	小学生(6クラス)	198名	201名	205名	水～土
	サッカークラブジュニア	34名	40名	41名	土、日
	サッカークラブジュニアユース	60名	44名	45名	水、金、土、日
	小計	322名	317名	324名	—
体操	幼児(4クラス)	21名	25名	26名	水・金
	小学生(2クラス)	21名	20名	19名	木
	小計	42名	45名	45名	—
参加者合計		1015名	1028名	1008名	—

(2) 野外活動（アドベンチャー）

クラス(対象)	3月末会員数
アドベンチャーキッズ(年少～年長)	13名
アドベンチャージュニア(小学1年～4年)	43名
アドベンチャークラブ(小学5年～中学3年生)	18名
参加者合計	74名

<月例活動>

クラス	内 容	実施日	場 所	参加者数	リーダ ー数	延数
キッズ	野外料理、グループ活動	4/14	みちのく湖畔公園	10名	3名	13名
	自然探し	5/12	大和町七ツ森湖畔公園	9名	3名	12名
	地下鉄、散策	6/2	立町会館ならびに科学館	10名	4名	14名
	島探検	7/7	塩釜市桂島	10名	4名	14名
	沢遊び、BBQ	8/25	秋保二口キャンプ場	8名	4名	12名
	浜辺の活動	9/8	菖蒲田浜海水浴場	11名	4名	15名
	沢遊び、BBQ	10/6	丸森町不動尊キャンプ場	11名	5名	16名
	山登り	11/10	山元町深山	11名	4名	15名
	野外料理	12/1	秋保木の家	11名	3名	14名
	雪遊び	1/12	ひがしねあそびあランド	9名	3名	12名
	雪遊び	2/2	ひがしねあそびあランド	12名	5名	17名
	グループ活動	3/2	台原森林公園	13名	5名	18名
ジュニア	グループ活動	4/14	七北田公園	27名	6名	27名
	火熾し	5/12	大和町七ツ森湖畔公園	28名	10名	38名
	野外炊飯	6/2	秋保二口キャンプ場	23名	8名	31名
	川遊び	7/7	南蔵王野営場	30名	7名	37名
	薪割り&川遊び	8/25	るぼぼ川崎オートキャンプ場	18名	4名	22名
	野外炊飯	9/8	松島自然の家	27名	11名	38名
	バームクーヘン作り	10/6	YMCA立町会館	26名	9名	35名
	火おこし体験	11/10	YMCA立町会館	21名	7名	28名
	燻製&バームクーヘン作り	12/1	YMCA立町会館	22名	7名	29名
	市内初詣	1/12	YMCA立町会館	23名	6名	29名
	被災地活動	2/2	東松島市野蒜地区	30名	7名	37名
	グループ活動	3/1~3/2	YMCA会館、荒浜小学校、関上地区	27名	9名	36名
	クラブ	グループ活動	4/14	七北田公園	14名	0名
火熾し		5/12	大和町七ツ森湖畔公園	11名	0名	11名
野外炊飯		6/2	秋保二口キャンプ場	10名	0名	10名
川遊び		7/7	南蔵王野営場	11名	0名	11名
薪割り&川遊び		8/25	るぼぼ川崎オートキャンプ場	6名	0名	6名
野外炊飯		9/8	松島自然の家	10名	0名	10名
バームクーヘン作り		10/6	YMCA立町会館	8名	0名	8名
火おこし体験		11/10	YMCA立町会館	7名	0名	7名
燻製&バームクーヘン作り		12/1	YMCA立町会館	12名	0名	12名
市内初詣		1/12	YMCA立町会館	8名	0名	8名
被災地活動		2/2	東松島市野蒜地区	8名	0名	8名
グループ活動		3/1~3/2	YMCA会館、荒浜小学校、関上地区	13名	0名	13名
合 計				545名	132名	677名

2. 季節プログラム

(1) 短期講習会

プログラム	実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
春季集中水泳2期	4/1～4/5	YMCA温水プール	132名	11名	143名
春季幼児フェスティバル	4/1～4/5	YMCA温水プール	7名	0名	7名
春季運動クラブ	4/1～4/5	YMCAホール	28名	2名	30名
夏季集中水泳1期	7/22～7/26	YMCA温水プール	140名	11名	151名
夏季幼児フェスティバル①	7/22～7/26	YMCA温水プール	4名	2名	6名
夏季運動クラブ1期	7/22～7/26	YMCAホール	18名	2名	20名
夏季集中水泳2期	7/29～8/2	YMCA温水プール	158名	7名	165名
夏季集中水泳3期	8/5～8/9	YMCA温水プール	133名	10名	143名
夏季運動クラブ2期	7/29～8/2	YMCAホール	23名	2名	25名
夏季幼児フェスティバル②	8/12～8/16	YMCA温水プール	10名	5名	15名
夏季集中水泳4期	8/12～8/16	YMCA温水プール	65名	3名	68名
夏季集中水泳5期	8/19～8/23	YMCA温水プール	64名	3名	67名
夏季幼児フェスティバル③	8/19～8/23	YMCA温水プール	7名	4名	11名
キッズフラダンス	8/19～8/23	YMCA 401教室	2名	0名	2名
冬季集中水泳1期	12/24～12/28	YMCA温水プール	199名	8名	207名
冬季幼児フェスティバル	1/6～1/8	YMCA温水プール	11名	1名	12名
春季集中水泳1期	3/25～3/29	YMCA温水プール	166名	14名	180名
合 計			1167名	85名	1252名

(2) キャンプ

プログラム	実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
幼児森の子キャンプ	7/27～28	花山自然の家	29名	8名	37名
サッカーきつずキャンプ	7/23～24	南三陸 平成の森	22名	5名	27名
花山自然キャンプ	7/28～30	花山自然の家	28名	9名	37名
サッカーキャンプ	7/23～25	南三陸 平成の森	15名	3名	18名
秋保二口キャンプ	8/9～10	秋保二口キャンプ場	31名	8名	39名
わんぱく・きずなキャンプ	8/20～22	松島自然の家	37名	10名	47名
島の冒険キャンプ	8/5～7	網島 島の楽校	38名	9名	47名
サッカー合宿	3/30～31	田尻町 ロマン館	25名	5名	30名
合 計			225名	57名	282名

(3) スキー

プログラム	実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
パラダイススキー	4/2～4	山形蔵王スキー場	33名	8名	41名
雪遊び	1/6～7	山形蔵王スキー場	18名	6名	24名
チャレンジスキー	12/24～25	山形蔵王スキー場	15名	6名	21名
ジュニアスキー	12/27～29	安比高原スキー場	27名	7名	34名
ダイナミックスキー	12/26～29	安比高原スキー場	45名	9名	54名
エンジョイスキー	1/5～6	山形蔵王スキー場	25名	7名	32名
ニューイヤースキー	1/5～7	安比高原スキー場	24名	6名	30名
スマイルスキー	3/30～31	山形蔵王スキー場	16名	5名	21名
パノラマスキー	3/25～27	夏油高原スキー場	14名	4名	18名

ダイナミックスキー	3/29～4/1	安比高原スキー場	44名	9名	53名
デイスキー1	2/9	オニコウベスキー場	20名	7名	27名
デイスキー2	2/16	オニコウベスキー場	20名	5名	25名
デイスキー3	2/23	オニコウベスキー場	19名	13名	32名
合 計			320名	92名	412名

3. 特別プログラム

プログラム		実施日	場 所	参加者数	リーダー数	延数
サッカー	サッカーフェスティバル	6/30	モリリン加瀬沼公園	170名	19名	189名
	サッカー大会	11/24	モリリン加瀬沼公園	180名	18名	198名
	ジュニアユース茨城遠征	8/11～13	茨城県ひたちなか市	34名	2名	36名
	ジュニアユース栃木遠征	8/18～20	栃木県那須烏山市	23名	1名	24名
	全国YMCAサッカー大会	8/20～22	静岡県裾野市	37名	4名	41名
	ジュニアユース茨城遠征	1/11～13	茨城県ひたちなか市	41名	2名	43名
	東日本サッカー大会	3/26～28	茨城県鹿嶋市	42名	5名	47名
	ジュニアユース福島遠征	3/29～31	福島県Jヴィレッジ	42名	3名	45名
水泳	水泳記録会	10/14	YMCAプール	16名	3名	19名
合 計				585名	57名	642名

■特別活動（フリッパークラブ）

プログラム	実施日	場所	参加者数	リーダー数	延数
おひさまキャンプ	8/5～6	国立花山青少年自然の家	4名	5名	9名
芋煮会	10/20	山形県西蔵王公園	6名	6名	12名

■青年成人プログラム

1. 年間活動

ク ラ ス	会員数	活動日
フィットネスメンバーズ	87名	月～土
フィットネスフォー	5名	月～土
レッスンスイミング	27名	火・水・土
参加者合計	119名	—



2. 講習会

(1) 健脳・健骨体操

金曜日（14回・14回・8回コース3期間）

金曜日：平均2名

(2) いきいき体操

木曜日（14回・14回・8回コース3期間）

木曜日：平均2名

(3) ヨガ講習会（火曜日）

（全47回）参加者平均7名

(4) ストレッチヨガ（金曜日）

（全47回）参加者平均8名

■指導者（ボランティアリーダートレーニング）養成

【基礎科目】

- ① YMC A理解 5/9、6/15、7/1、10/21、11/22
2/21 参加者数 14名
- ② リーダーの役割 5/9、6/15、7/1、10/21、11/22
2/21 参加者数 14名
- ③ コミュニケーション
5/18、6/20、7/18、9/12、11/27、2/27
参加者数 13名
- ④ 対象理解 5/14、6/12、7/12、9/10、11/12、
2/25 参加者数 14名

- ⑤ グループワーク 5/22 参加者数 4名
- ⑥ 応急救急法 7/10 参加者数 17名

【プログラム別科目】

- ① キャンプ実技トレーニング 7/16～7/17
参加人数 12名
- ② スキーリーダートレーニング 12/21～12/22
参加者数 16名

■地域協力プログラム

1. 派遣

	内 容	実施日	派遣先	派遣者
1	八幡小学校 2年生レクリエーション	6/24	八幡小学校	増山和憲、リーダー2名
2	立町小学校 2年生親子運動遊び	10/3	立町小学校	増山和憲、リーダー2名
3	片平丁小学校ドッジボール大会	10/5	片平丁小学校	増山和憲、リーダー5名
4	長町子ども会レクリエーション	11/11	長町小学校	増山和憲、リーダー1名

2. インターンシップ受入れ

(1) 東北学院大学

6/12～6/29 4名 (全5回)

3. YMC A水の安全キャンペーン 6/17～6/22

- ① ウォーターセーフティハンドブック配布
- ② YMC A水の安全ポスター配布
- ③ 夏季水の安全講習会及び着衣泳
 - 講習会 幼少会員 6/17～6/22
 - 着衣泳 長町保育園 6/28
 - 西中田こども園 6/7
 - 南大野田こども園 6/14
 - 加茂こども園 6/21
 - 幼稚園 6/18



生涯教育事業部

キッズ英会話は、昨年10月から変更したプライベートレッスンが定着し、東北大学の留学生を中心とした講師にも恵まれ、生徒数も順調に伸びてきた。ピアノクラスもYMCA 幼稚園やポップクラブからの利用も多く、安定して生徒数が確保されている。

季節プログラムは、クッキング系は人気があるが、英会話が伸び悩んでいる。



キッズ英会話



ピアノ発表会

■プログラム報告

1. 通常クラス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ピアノ	78	82	84	84	84	84	87	88	88	85	83	83
キッズ英会話	17	20	23	21	21	21	21	21	21	21	21	21
合計(名)	95	102	107	105	105	105	108	109	109	106	104	104

2. 季節プログラム

	プログラム名	実施日	場所	参加人数
夏季	きッズクッキング	7/21 8/4	仙台 YMCA 製菓実習室	20名
	親子クッキング	7/28	仙台 YMCA 製菓実習室	5組 13名
	きッズ英会話	7/23	仙台 YMCA301 教室	3名
冬季	きッズクッキング	12/8	仙台 YMCA 製菓実習室	13名
	親子クッキング	12/1	仙台 YMCA 製菓実習室	5組 11名
	きッズ英会話		実施せず	
	書初め教室	1/6	仙台 YMCA203 教室	5名
春季	きッズ英会話	3/20	八木山動物公園・仙台 YMCA	4名
	親子クッキング	3/16	仙台 YMCA 製菓実習室	8組 19名
	きッズクッキング	3/2	仙台 YMCA 製菓実習室	5名

3. イベント

ピアノ発表会 2025年3月9日 仙台市戦災復興記念館 参加者 53名

社会福祉法人仙台 YMCA 福祉会

YMCA西中田こども園

こどもたちの笑顔をまんやかに、保護者にとっても居場所になるようなこども園を目指し、保育環境や行事を見直してきた。子どもたちが自ら遊びを見つけ、好きな遊びを**広**げるために**試行錯誤**する姿に寄り添い、行事も子どもたちのアイデアや普段の様子を取り入れた。決められたプログラムではなく、親子で自由に選びながら遊ぶことで、**会話が弾み**、大人も子どもも心を近づけて楽しむことができ好評であった。また、地域の親子を招き、わいわいカフェ〜おひるごはん**試食会**〜を開始した。YMCAに足を運んでもらうことで、食事だけではなく、**雰囲気**や大切にしていることを知ってもらう**機会**になり、次年度の入園にもつながった。2024年度も神さまの見守りに感謝しながら、地域とのつながりを**広**げ、西中田こども園につながる一人ひとりの安心できる場所となれるよう努めていきたい。

■在籍数 (2025年3月31日現在)

定員 93名 (1号認定3名含)

クラス	男	女	計(名)
0歳児	3	3	6
1歳児	8	9	17
2歳児	12	6	18
3歳児	9	10	19
4歳児	7	13(1)	20
5歳児	8	11	19
合計	47	52(1)	99(1)

※ () 内は1号認定児

■年間主要行事

(1) 定例行事

誕生会	毎月	1回
幼児礼拝	毎月	3回
運動あそび	年間	8回
わらべうた	年間	3回
5歳児プールあそび	年間	9回
保育士体験	毎月	1~3回
職員礼拝	年間	11回
職員会議	毎月	1回
消防避難訓練	毎月	1回
		(年次1回総合避難訓練)
消防設備点検	年間	2回(4月・10月)

(2) 定期発行情物

園だより「こひつじ」	毎月	1回
------------	----	----



自然には出会いがいっぱい (1歳児)



「一緒にいると楽しいね」 (0・4歳児)



「やきいものにおいがする！」
火おこしに**試行錯誤** (5歳児)

(3) 月間行事

プログラム	実施日	プログラム	実施日
進級礼拝	4月1日	わいわいカフェ	10月30日
入園式	4月4日	わいわいカフェ	11月5日
イースター礼拝	4月9日	収穫感謝礼拝	11月7日
0歳児クラス懇談会	5月17日	フルートコンサート	11月15日
5歳児クラス懇談会	5月24日	内科健診	11月21日
4歳児クラス懇談会	5月28日	わいわいカフェ	11月25日
花の日礼拝	6月6日	第一アドベント礼拝	11月26日
歯科検診	6月13日	第二アドベント礼拝	12月3日
3歳児クラス懇談会	6月14日	第三アドベント礼拝	12月11日
内科健診	6月20日	クリスマス礼拝	12月21日
薬剤師巡回	6月24日	クリスマスお祝いの会	12月25日
2歳児クラス懇談会	6月25日	1歳児クラス懇談会	1月24日
1歳児クラス懇談会	6月28日	2歳児クラス懇談会	1月28日
5歳児川遊び	7月10日	5歳児雪遊び	1月30日
5歳児キャンプ	9月13日 14日	5歳児交通安全教室	2月5日
わいわいカフェ	9月26日	3歳児クラス懇談会	2月7日
わくわくふれあいあそび	10月5日	4歳児クラス懇談会	2月14日
わいわいカフェ	10月10日	新入園児説明会	3月4日
5歳児キャンプ報告会	10月22日 23日	卒園式	3月8日
総合消防避難訓練	10月29日	卒園礼拝	3月19日

■実習受け入れ

学校名	期間	人数	摘要
尚綱学院大学	5月8日～5月19日	2名	保育実習Ⅰ
仙台赤門短期大学	6月6日～6月8日	2名	小児看護学実習Ⅱ
仙台赤門短期大学	6月13日～6月15日	2名	小児看護学実習Ⅱ
聖和学園短期大学	7月3日～7月14日	1名	保育実習Ⅰ
聖和学園短期大学	7月24日～8月4日	1名	保育実習Ⅱ
宮城県農業高校	7月25日～7月27日	2名	インターンシップ
尚綱学院大学	8月21日～9月1日	2名	保育実習Ⅱ
仙台市立中田中学校	8月22日～8月24日	3名	職場体験
白百合女子大学	9月2日～9月6日	1名	臨地実習
仙台市立柳生中学校	11月14日～11月16日	3名	職場体験
聖和学園短期大学	2月8日～2月9日	3名	保育観察実習



わいわいカフェ～おひるごはん試食会～
(地域活動)



すまいるファミリーデー (幼児部親子)

YMCA南大野田こども園

こども園として歩み始め2年目を迎えた。1号認定の子どもも少しずつ増え、今までよりも更に地域に開かれた場所としてYMCAの役割が広がったと感じる。

YMCAが大切にしている野外活動での子どもの育ちについて、全職員で専門家の研修を受け、学びを深めた。子どもたちにとって自然の中で遊びながら、その不思議さや神秘さに目をみはる体験が欠かせないことを改めて学んだ。子どもたちはもちろん、すべての人が自然の中で生かされていることを忘れず地球環境を大切にしながら教育保育活動を行っていききたい。

施設整備では古くなり傷んでいた2階テラスの人工芝を、手触りが良く熱くなりにくい素材の芝に交換し、有効活用できるよう改善した。

どんな時も神様に愛され、守られ歩んでこられたことに感謝したい。

■在籍数 (2025年3月31日現在)

定員 123名 (1号認定3名含)

クラス	男	女	計(名)
0歳児	4	2	6
1歳児	13	10	23
2歳児	8	10	18
3歳児	11 (1)	14 (1)	25 (2)
4歳児	13 (1)	10	23 (1)
5歳児	13	11	24
合計	62	57	119 (3)

※ () 内は1号認定児

■年間主要行事

(1) 定例行事

誕生会	毎月	1回
幼児礼拝	毎週	1回
運動遊び	年間	8回
5歳児プール遊び	年間	8回
わらべうた	年間	3回
職員礼拝	年間	11回
職員会議	年間	11回
消防避難訓練	毎月	1回 (年次1回総合避難訓練)
消防設備点検	年間	2回 (6月・12月)

(2) 定期発行物

園だより「こひつじ」毎月1回



安心して年上に手伝ってもらおう0歳児



花の日礼拝 1歳児



泥あそび楽しいね 2歳児

(3) 月間行事

プログラム	実施日	プログラム	実施日
進級礼拝	4月1日	わくわくふれあい遊び	10月19日
入園式	4月4日	総合避難訓練	10月24日
保護者連絡会	4月6日	内科健診	11月7日
イースター礼拝	4月16日	第一アドベント礼拝	11月18日
0歳児クラス懇談会	5月29日	第二アドベント礼拝	11月26日
内科健診	5月30日	避難訓練(水難)	11月27日
1歳児クラス懇談会	5月31日	第三アドベント礼拝	12月3日
歯科健診	6月6日	親子クリスマスリース作り	12月5日
3歳児クラス懇談会	6月7日	クリスマス礼拝	12月14日
5歳児クラス懇談会	6月12日	0歳児クラス懇談会	1月15日
ジャグリング公演	6月13日	2歳児クラス懇談会	1月17日
4歳児クラス懇談会	6月14日	4歳児クラス懇談会	1月22日
5歳児着衣泳	6月14日	1歳児クラス懇談会	1月24日
5歳児川遊び	7月17日	3歳児クラス懇談会	1月29日
わいわいあそぼうデー	7月19日	こひつじの会	2月14日
幼児部サーカス	8月2日	5歳児雪遊び	2月20日
5歳児キャンプ	9月13日～14日	卒園式	3月14日
5歳児キャンプ報告会	10月4日		

■実習受け入れ

学校名	期間	人数	摘要
仙台赤門短期大学	6月4日～6月6日	2名	小児看護実習
仙台赤門短期大学	6月11日～6月13日	3名	小児看護実習
尚絅学院大学	8月19日～8月30日	2名	保育実習Ⅱ
仙台市富沢中学校	11月12日～11月6日	1名	職場体験
宮城学院女子大学	11月25日～12月14日	1名	保育実習Ⅰ
仙台白百合女子大学	2月4日～2月6日	6名	観察実習
聖和学園短期大学	2月4日～2月5日	4名	観察実習



初めて子どもたちの前で絵本の読み聞かせをするお父さん(保育士体験) 3・4歳児



自分たちでサーカスを開催したよ 5歳児

こども園として2年目の歩みを進めた2024年度、子ども自身が生活を創り出すことをより大切に過ごした1年となった。今やってみたいことに夢中になり、大人主導ではなく子どもの声を聴きながら、子どもたちがやってみたいことをじっくりと夢中になれる環境を整えることを意識してきた。

『きらきら夏まつり』は、5歳児の子どもたち中心に、コーナーにしたいものを話し合った。子どもたちの意見も聞きながら、子どもたちと一緒に想像を膨らませながら準備を進め当日を迎えた。自分たちが考えたものが形となり、園全体で楽しむことで子ども自身にも達成感が生まれた行事となった。

開園20年を目前にし、施設内の整備も必要となってきている。計画的に整備を進め、子どもたち・保護者・職員が安心して過ごせる場となるよう努めていきたい。

■在籍数（2025年3月31日現在）

定員94名（1号認定4名含）

クラス	男	女	計（名）
0歳児	2	4	6
1歳児	5	7	12
2歳児	8	9	17
3歳児	10	3	13
4歳児	7	8(1)	15
5歳児	7(2)	13	20
合計	39(2)	44(1)	83(3)

※（）内は1号認定

■年間主要行事

(1) 定例行事

誕生会	当日にお祝いする
幼児礼拝	毎月 2回
運動あそび	年間 8回
わらべうた	年間 8回
5歳児プールあそび	年間 9回
職員礼拝	年間 10回
職員会議	毎月 1回
消防避難訓練	毎月 1回
	(年次1回総合避難訓練)
消防設備点検	年間 2回 (6月, 12月)

(2) 定期発行物

園だより「こひつじ」 毎月 1回



5歳児：天体観察中



4歳児：おいしいお餅がつけるかな？



2歳児：本物の楽器に合わせて指揮者体験をしました。

(3) 月間行事

プログラム名	実施日	プログラム名	実施日
進級礼拝	4月 1日	てんたん人形劇	11月 8日
入園式	4月 4日	総合避難訓練	11月18日
イースター礼拝	4月11日	第一アドベント礼拝	11月20日
内科健診	4月25日	内科健診	11月21日
5歳児クラス懇談会	5月15日	第二アドベント礼拝	11月26日
4歳児クラス懇談会	5月16日	第三アドベント礼拝	12月 4日
3歳児クラス懇談会	5月22日	クリスマス礼拝	12月13日
2歳児クラス懇談会	5月23日	ひかり組教会訪問	12月18日
1歳児クラス懇談会	5月29日	クリスマス祝会	12月20日
0歳児クラス懇談会	5月30日	音楽会（東北学院榴ヶ岡高等学校）	12月26日
歯科健診	6月 5日	もちつき会	1月16日
4. 5歳児遠足	6月 6日	加茂西町内会サロン会（5歳児）	1月20日
3歳児遠足	6月 7日	2歳児クラス懇談会	1月22日
花の日礼拝	6月12日	4歳児クラス懇談会	1月23日
5歳児着衣泳	6月21日	0, 1歳児クラス懇談会	1月28日
5歳児川遊び	7月 5日	3歳児懇談会	1月29日
5歳児キャンプ	9月13-14日	5歳児雪遊び	1月30日
乳児部 わくわくふれあい遊び	10月 9日	豆まき会	2月 3日
幼児部 わくわくふれあい遊び	10月11日	ひなまつり会	3月 3日
5歳児キャンプ報告会・懇談会	10月30日	第2回卒園式	3月15日
収穫感謝礼拝	11月 7日	5歳児卒園礼拝	3月17日
		お別れ会	3月19日

■実習受け入れ

学校名	期間	人数	摘要
仙台白百合女子大学	5月27日～ 6月 7日	1名	保育実習Ⅰ
仙台赤門短期大学	7月 2日～ 7月 4日	3名	小児看護学実習
仙台赤門短期大学	7月 9日～ 7月11日	3名	小児看護学実習
仙台市立加茂中学校	11月 6日～ 11月 8日	3名	職場体験
仙台白百合女子大学	11月11日～ 11月17日	1名	保育実習Ⅱ
仙台市立南中山中学校	11月27日～ 11月29日	3名	職場体験
聖和学園短期大学	2月 6日～ 2月 7日	2名	観察実習



3歳児：おいしいポップコーンにな～れ



0. 1歳児：干し柿と柿を比べてみよう

2024年度開園5年目の長町保育園は、次年度保育所型認定こども園への移行に伴い、保護者の方々へ丁寧に説明をし、子どもが過ごす保育環境を見直し、安心して過ごせる環境、自ら選択し、発見できる環境を少しずつ整えてきた。園の前の道路が拡張されたことにより、園外へ散歩に出る機会が格段に増え、また、よく歩くようになったことで、乳児から園庭の築山の上り下りもバランスをとりながら遊ぶ姿が見られる。園庭には、季節ごとの草花が増え、実りを楽しむことができるように、いちご、ブルーベリー、ぶどうなど、小さな園の畑では季節の野菜を収穫し、食育活動、野外炊飯等も意識して取り入れた。また、コンポストを設置し、2025年度には畑の肥料に使い、園児と話し合いSDGSについても意識をして保育をすすめた。「いきいきとして、意欲があり、思いやりのある子ども」を目指して神さまの守りのうちに保育を進めることができた。

■在籍数 (2025年3月31日現在)

定員 90名

クラス	男	女	計(名)
0歳児	5	8	13
1歳児	9	6	15
2歳児	10	8	18
3歳児	14	6	20
4歳児	13	7	20
5歳児	9	10	19
合計	60	45	105



園庭のぶどう

■年間主要行事

(1) 定例行事

- 誕生会 毎月 1回
- 幼児礼拝 毎月 2回
- 運動遊び 年間 11回
- 職員礼拝 年間 11回
- 職員会議 年間 11回
- 消防避難訓練 毎月 1回 (年次1回総合避難訓練)
- 消防設備点検 年間 2回 (4月・10月)

(2) 定期発行物

- 園だより「こひつじ」毎月1回



園庭の畑でサツマイモ収



伊勢さんの畑でだいこん掘り

(3) 月間行事

プログラム	実施日	プログラム	実施日
進級礼拝	4月 1日	収穫感謝礼拝	11月 8日
入園式	4月 5日	内科健診	11月14日
イースター礼拝	4月 9日	第1アドベント礼拝	11月26日
保護者連絡会	4月13日	総合避難訓練	12月 2日
内科健診	4月 9日	第2アドベント礼拝	12月 3日
0歳児クラス懇談会	5月15日	第3アドベント礼拝	12月 9日
1歳児クラス懇談会	5月17日	クリスマス礼拝（園児）	12月18日
2歳児クラス懇談会	5月22日	クリスマス礼拝（幼児）	12月21日
3歳児クラス懇談会	5月24日	クリスマスコンサート・食事会	12月24日
4歳児クラス懇談会	5月29日	4歳児クラス懇談会	1月10日
5歳児クラス懇談会	5月31日	3歳児クラス懇談会	1月15日
2歳児クラス懇談会	5月31日	2歳児クラス懇談会	1月17日
歯科健診	6月 4日	1歳児クラス懇談会	1月22日
花の日礼拝	6月12日	0歳児クラス懇談会	1月24日
5歳児着衣泳	6月28日	新入園児面接	1月28日
わいわいあそぼうデー	7月12日	雪遊び	2月20日
5歳児川あそび	7月17日	ピンクシャツデー	2月26日
5歳児キャンプ	9月13日～14日	第3回 卒園式	3月 7日
わくわくふれあいあそび	10月19日	入園説明会	3月13日
収穫感謝礼拝	10月29日	4歳児園外保育（アオネ）	3月14日
野外炊飯	10月31日	ありがとうの会	3月19日
浸水避難訓練	11月 6日	5歳児卒園礼拝	3月21日
5歳児クラス懇談会	11月12日		

■実習受け入れ

学 校 名	期 間	人 数	摘 要
仙台赤門短期大学 （看護）	5月18日～ 5月21日	3名	小児看護実習
	5月25日～ 5月27日	3名	
尚綱学院大学	5月14日～ 5月24日	1名	保育実習Ⅰ・Ⅱ
	8月19日～ 8月30日		
福島学院大学	8月 1日～ 8月 9日	1名	保育実習Ⅰ
徳洲会看護専門学校	11月25日～ 11月27日	2名	小児看護実習
聖和学院短期大学	11月25日～ 11月30日	1名	保育実習Ⅱ
聖和学院短期大学	2月 4日～ 2月 5日	2名	保育観察実習



クリスマスコンサート

特定非営利活動法人仙台 YMCA ファミリーセンター

こどもセンター

アフタースクール (ポップクラブ)

2024年度のアフタースクールは4月のスタートから昨年度の登録数と変わらずスタートすることができた。幼児はY-CATのみの受け入れだったが年間を通して2名在籍者を確保することができた。

1年生～6年生も登録数は昨年と差はほとんどなく継続して登録を確保できた。しかし、クラブ活動は継続して実施していたが、月4回実施していたワークショップの回数を職員負担軽減のために減らしてしまったりとしたためか、利用の平均人数は下半期にかけて15名も減となってしまった。メンバーの参加を増やすためには絶えずメンバーファーストでずっと来たいと思わせるよう職員でも常に検討しなければならなかった。次年度の話し合いではワークショップを従来の回数に戻し、メンバーが求めることをできる限りかなえられるよう努めていくこととした。

アフタースクールの特別プログラム(夏、冬キャンプ、コミュニティキャンプ)について、コミュニティスクールは例年通り川遊びキャンプ、卒業生キャンプ、雪遊びキャンプ実施することができた。毎回とても楽しみにしてくれているということで参加したメンバーも満足そうであった。

ポップクラブのキャンプは夏の低学年キャンプはあと少しのところだったが最少催行人数に至らず中止となった。3年生以上のキャンプは初めて利府の森郷キャンプ場を使用して川遊びや夜ご飯作り実施し、メンバー同士とても楽しめた。冬のデイキャンプは雪も多くスキーと雪遊びに分けて実施し、多くの参加があった。

・在籍数

	幼児	1年生～ 3年生	4年生～ 6年生	計
4月	2名	39名	26名	67名
5月	2名	38名	26名	66名
6月	2名	37名	26名	65名
7月	2名	40名	27名	69名
8月	2名	43名	27名	72名
9月	2名	42名	29名	73名
10月	2名	42名	29名	73名
11月	2名	42名	29名	73名
12月	2名	42名	29名	73名
1月	2名	42名	29名	73名
2月	2名	41名	29名	72名
3月	2名	40名	29名	71名
合計	24名	488名	335名	847名



・特別プログラム

プログラム名	実施日	場所	参加者数
コミュニティ川あそびキャンプ	8/18～20	舟形若あゆ温泉あゆっこ村泊	9名
ポップキャンプ (1年～2年)	8/24・25	参加者が揃わなかったため中止	中止
コミュニティ卒業生キャンプ	8/31・9/1	Asahi 自然観泊、山形県内観光	14名
ポップキャンプ (3年～6年)	9/2・3	森郷キャンプ場泊 奥新川、三滝堂ふれあい公園	10名
ポップデイスキーキャンプ	3/1	泉ヶ岳スキー場	17名
コミュニティともだち雪あそびキャンプ	12/26～28	山形蔵王スキー場、三五郎小屋	7名

こどもセンター

YMCAみらい、YMCAきぼう

2024年度は福祉サービスの報酬改定が行われ、制度改定に合わせた運営することに力を注ぐ1年となった。

みらい・きぼうそれぞれで行っていた土曜日活動は、みらいに統合し、小学生～高校生が合同で活動することとなった。みらいの保護者から「先輩のようになりたい！」と憧れの先輩ができたようでよかったですとお声をいただいた。夏休みは、猛暑の中の活動にご心配の声をいただいていたが、プールや屋内での活動を多くし、保護者から安心して参加させられたとの声をいただき、また、調理活動を取り入れることで、作ったものを自宅で作るようになったとお声を複数いただき、生活自立につながる機会を提供できていることを実感することができた。初めての試みとして、YMCAバザーにメンバーがボランティアとして参加した。ボランティアをしたかったが機会がなかったため、いい機会をいただいたとの声をいただいた。

特別プログラムとして、昨年の親子プログラムでご希望のあったグループホーム見学会を行った。関心が高く、13家族15名の保護者の方にご参加いただき、将来の生活をイメージする機会を得ることができた。

運営としては、職員の補充ができず、加算算定ができなかったことに加え、高校3年生の在籍が多く、実習と重なる月は利用率が低くなることもあり、予定通りの収支を確保することは叶わなかったが、年度途中での入会もあり、後半は利用率を回復させることができた。YMCAみらい開所から12年目を迎え、開所1年目に入ってきたメンバーたちが卒業を迎える年で、放課後等デイサービスという制度がまだ周知されていない時期に利用を開始した保護者から多くの感謝のお声をいただくことができたことに喜びを感じた。

	みらい平日		みらい土曜日		きぼう平日	
	参加延	平均	参加延	平均	参加延	平均
4月	171	8.15	26	13	178	8.48
5月	178	8.48	22	11	152	7.24
6月	166	8.3	21	10.5	118	5.9
7月	192	8.73	22	11	177	8.05
8月	164	9.12	20	10	144	8
9月	156	8.21	27	13.5	138	7.27
10月	192	8.73	26	13	145	6.59
11月	167	8.35	22	11	138	6.9
12月	174	8.7	21	10.5	165	8.25
1月	166	8.74	28	14	151	7.95
2月	159	8.84	27	13.5	145	8.06
3月	181	9.05	25	12.5	166	8.3
合計	2066	8.61	287	12	1817	7.6

単位：名

■特別プログラム

内容	実施日	場所	人数
夏季宿泊活動	6/22~23	仙台YMCA泊、松島	13名
秋季宿泊活動	10/26~27	グランディ・21リフレッシュプラザ泊、浦戸諸島	18名
グループホーム見学会	7/2	みんなのおうち（向山及び緑ヶ丘）	13家族15名
親子プログラム（秋）	10/5	仙台YMCA（芋煮作り、茶話会）	6家族14名
親子プログラム（春）	3/15	仙台YMCA（クッキー作り、茶話会）	9家族20名



仙台市旭ヶ丘児童館

(児童健全育成事業)

小学生を対象にした「チャレンジ隊」などの行事を土曜日に移し、より自由来館児童が参加しやすいように工夫した。また、設立3年目となる「ジュニアボランティア（アサヒガオカナイン）」も登録8名（小学生6名、中学生2名）となり、毎月2回（主に土曜日）に活動が続いている。

(子育て家庭支援事業)

年齢別や異年齢の通常行事に加え、親子で楽しむ「ベビーマッサージ」や「リトミック」、保護者を対象とした「ホッとひといきタイム」や「食育セミナー」、土曜日には大型遊具で遊べる「ちびっこファミリーデー」などを実施した。その他、乳幼児親子を対象にした大きなイベントである「ちびっこまつり」を行い、充実したプログラム運営を目指した。

(地域交流推進事業)

児童館まつりを行った他、旭ヶ丘まつりや旭ヶ丘市民センターまつりにも参加し、地域交流活動の一端を担うことができた。同月に開催した「ハロウィン仮装パレード」では、地域の皆様にもご協力いただきながら、実施することができた。12月には地域の皆様をお招きし、「クリスマスコンサート」を行った。また、定例行事として、「健脳健骨運動」を実施し、地域の皆様に児童館を利用していただく機会を作ることができた。

(放課後児童健全育成事業)

児童クラブは、本館に1～3年生、サテライトに4～6年生に分かれ運営した。サテライトについては、対象が高学年ということもあり、こどもたちからの意見を取り入れつつ、児童がより安全にかつ快適に過ごせるよう運営を行った。また、夏と冬には宿泊を伴うキャンプを実施した。発表の場である「あさひがおかチャンネル」は、過去最多の出場者を記録し、児童の主体的な活動の場となっている。

2024年度定例活動

- ぎゅっとタイム（0歳児親子 月1回水曜日）
- たっちタイム（1歳児親子 月1回水曜日）
- わんぱくタイム（2歳児以上親子 月1回金曜日）
- のびのび広場（乳幼児親子 月1回月曜日）
- わいわい広場（乳幼児親子 月1回月曜日）
- おはなし広場（乳幼児親子 月1回金曜日）
- ホッとひといきタイム（子育て中の方 隔月1回）
- ホッとカフェ（乳幼児親子 毎週月・水・金曜日）
- ちびっこファミリーデー（乳幼児親子 月1回土曜日）
- チャレンジ隊（小学生 主に月1回土曜日 不定期）
- 地球探検隊（小学生 月1回）
- おはなし広場（小学生 月1回金曜日）
- ジュニアボランティア活動（小学4年生～中高年生 月2回土曜日）
- 健脳健骨運動（地域にお住まいの方 隔月1回）



年間来館者数

	乳幼児	児童	一般	計
4月	31名	2,565名	31名	2,627名
5月	46名	2,736名	46名	2,828名
6月	71名	2,505名	58名	2,634名
7月	63名	2,731名	104名	2,898名
8月	28名	2,153名	27名	2,208名
9月	84名	2,314名	79名	2,477名
10月	81名	2,749名	106名	2,936名
11月	62名	2,345名	63名	2,470名
12月	92名	2,203名	150名	2,445名
1月	44名	2,175名	46名	2,265名
2月	94名	1,964名	101名	2,159名
3月	70名	2,216名	176名	2,462名
合計	766名	28,656名	987名	30,409名



児童クラブ在籍数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
4月	46名	43名	43名	24名	17名	5名	178名
5月	46名	44名	43名	23名	14名	4名	174名
6月	46名	44名	42名	22名	14名	4名	172名
7月	46名	44名	42名	22名	14名	4名	172名
8月	46名	44名	41名	23名	15名	4名	173名
9月	46名	44名	40名	21名	13名	4名	168名
10月	44名	45名	40名	20名	12名	4名	165名
11月	45名	45名	40名	20名	11名	4名	165名
12月	45名	45名	40名	20名	10名	4名	164名
1月	45名	45名	40名	20名	10名	4名	164名
2月	45名	44名	40名	19名	10名	4名	162名
3月	45名	44名	40名	19名	8名	4名	160名

主催企画行事・共催企画行事・地域行事 上半期

プログラム名	実施日	内容	参加人数
児童クラブオリエンテーション	4/1	新1年生を迎え、他の学年の児童や職員との顔合わせ	100名
はじめての茶道体験	5/11	茶道についての講話、体験	12名
リトミック	5/23	講師を招き、リトミックを実施	9名
キューブパズルをつくろう	6/22	工作	21名
ベビーマッサージ	6/27	講師を招き、ベビーマッサージを実施	6名
小麦粉スクイズ製作	7/20	工作	26名
世界の広場	7/25	講師を招き、異国の文化に触れる機会をもつ	33名
スライムを作ろう	8/10	工作	27名
サマーキャンプ	8/31～9/1	花山青少年自然の家で1泊2日のキャンプを実施	25名
わらべうたで遊ぼう！	9/18	講師を招き、わらべうたを実施	6名
子育てタイム	9/25	保育園・幼稚園の選び方を実施	12名



主催企画行事・共催企画行事・地域行事 下半期

旭ヶ丘まつり	10/12	地域のお祭り。ステージ発表と児童館ブース運営で参加	8名
エネルギーふれあい広場	10/15	講師を招き、講話、実演	24名
ハッピーハロウィン 2024	10/16	地域の方々の協力を得て、仮装をして練り歩いた	68名
旭ヶ丘市民センターまつり	10/19	遊びのコーナーを実施	7名
児童館まつり	10/26	地域にお住いの方々、乳幼児親子、小学生との交流を持つ	150名
ベビーマッサージ	10/28	講師を招き、ベビーマッサージを実施	6名
ナインキャンプ	11/2～11/3	ジュニアボランティアのキャンプを実施	4名
AKD チャンピオン決定戦 2024	11/16	様々な競技を通し、他児童館との交流を図る	10名
親と子の食育セミナー	11/27	栄養士を招き、乳幼児の食事についての講話を実施	13名
トライフルづくり	11/30	料理、試食	16名
クリスマスコンサート	12/21	台原中学校の合唱部・吹奏楽部と児童クラブ有志によるクリスマスコンサートを実施	187名
けいとでクリスマスツリーづくり	12/24	工作	25名
お楽しみ会	12/27	レクや1年間の振り返りを実施	81名
世界の広場	1/6	講師を招き、異国の文化に触れる機会をもつ	28名
でんでん太鼓づくり	1/7	工作	28名
ウィンターキャンプ	1/25～1/26	花山青少年自然の家で1泊2日のキャンプを実施	27名
ちびっこまつり	2/17	地域の乳幼児親子を招いて交流を持つ	96名
親子の会・親子で地球探検隊	2/22	旭ヶ丘から牛越橋まで散策を実施	8名
リトミック	2/27	講師を招き、リトミックを実施	21名
ふわふわモールづくり	3/25	工作	28名
旭ヶ丘チャンネル	3/31	子どもたちの発表の場。子どもたちはダブルダッチやクイズなどの発表した他、司会等の運営も行った	103名

仙台市富沢児童館

<児童健全育成事業>

土曜日に体験型の行事を入れるなど小学生の自由来館児童の受け入れを工夫した。土曜日に不登校児童も柔軟に受け入れられる体制を構築したところ、中学生の利用は、運動だけでなく、ボードゲームを楽しんだり、小学生とオセロをしたり多岐に渡るようになった。高校生はボランティアにも参加するようになり、将来の夢を語る姿も見られた。児童館が地域の中高生の居場所となっていた。

<子育て家庭支援事業>

年齢や利用日のニーズが変化した。0・1歳児の増加、父親利用の姿もあり、行事の曜日や時間に幅を持たせた。保育園に多く通うようになる2歳児以上の行事は土曜日開催を多めにした。両親で参加したり料理の体験ができた、地域のコミュニティーができた。大野田たんぽぽホームの子どもたちや保護者と過ごす時間もつくり、インクルーシブ支援に取り組みを始めることができた。

<地域交流推進事業>

富沢小学校のあおぞら合唱団と富沢中学校合唱部の合同演奏会を実施した。合同練習では小学生が中学生の間に入って練習した。コンサートは、幼児からお年寄りまで来館し、歌声に涙する方も多かった。高学年中学生ジュニアボランティア「トミザワイレブン」は、子どもたちの意見を取り入れての畑つくりや夏の行事など更に主体的に活動することができた。

地域のお祭りのステージには企画段階から職員が参加し、児童クラブ児童を中心に延べ100名以上の児童が発表した。地域との繋がりが強まった1年となった。

<放課後児童健全育成事業>

夏休み前には400名を超える登録があった。毎日の全体ミーティングに加えて、各サテライト室の打ち合わせをし、支援の状況や子どもたちの様子がわかるようにした。野外活動、地域ボランティア、外国の文化に触れる行事、非常食体験など職員一人一人が行事を企画し子どもたちの心と体の成長に繋げる支援ができた。

2024年度定例活動

- であいっこ（0～1歳親子：月1回金曜日）
- よちっこ（1～2歳親子：月1回金曜日）
- すくすくげんきつず（2歳以上親子：月1回金曜日）
- うごいちゃお広場（乳幼児親子：月曜日不定期）
- つくっちゃお広場（乳幼児親子：月曜日不定期）
- おはなし広場（乳幼児親子：月1回月曜日）
- あかちゃん広場（0歳児親子：月1回月曜日）
- BABYちゃお（歩く前の赤ちゃん：毎週木曜日）
- おはなしのくに（小学生：月1回）
- ブックスフォアサテライト（各サテライト室児童：月1回）
- 親と子どもの会（小学生：年2回）
- 世界の広場（児童クラブ：年2回）
- 遊ぶ楽しさ教え隊（小学生：月1回）
- 地球探検隊（小学生：月1回）
- トミザワイレブン（高学年・中学生ボランティア：月2回）
- レインボーズ2（地域大人ボランティア：月1回程度）
- 折り紙の会（地域ボランティア：月2回程度）



年間来館者数

	乳幼児	小学生	中高生	一般	計
4月	105名	5691名	126名	99名	6021名
5月	131名	5812名	84名	129名	6156名
6月	183名	5514名	40名	197名	5934名
7月	225名	5837名	38名	361名	6461名
8月	82名	4737名	32名	129名	4980名
9月	255名	4905名	78名	281名	5519名
10月	230名	5199名	48名	215名	5692名
11月	261名	4930名	67名	282名	5540名
12月	173名	4685名	76名	186名	5120名
1月	185名	4346名	29名	236名	4796名
2月	229名	4036名	88名	276名	4629名
3月	213名	4697名	123名	402名	5435名
合計	2272名	60389名	829名	2793名	66283名

児童クラブ在籍数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
4月	120名	104名	92名	62名	21名	21名	420名
5月	120名	108名	94名	58名	20名	19名	419名
6月	120名	108名	94名	57名	18名	18名	415名
7月	119名	110名	91名	54名	17名	18名	409名
8月	121名	109名	92名	59名	19名	19名	419名
9月	120名	106名	89名	48名	14名	14名	391名
10月	119名	105名	87名	47名	11名	13名	382名
11月	118名	103名	86名	47名	10名	12名	376名
12月	119名	102名	84名	45名	10名	12名	372名
1月	118名	101名	84名	46名	11名	12名	372名
2月	118名	100名	82名	45名	10名	11名	366名
3月	120名	100名	82名	43名	10名	11名	366名



主催企画行事・共催企画行事・地域行事

プログラム名	実施日	内容	参加人数
児童クラブ入会式	4/1	1年生の児童クラブ「入会式」	154名
明治食育	4/17	チョコレートができるまで講話とチョコケース作り (共催：明治)	184名
ふらっと DAY	6/10	子どもの発達相談や、たんぼぼホームのお子さんと児童館で遊ぼう (共催：たんぼぼホーム)	19名
	9/27		19名
	12/9		13名
	2/19		6名
児童クラブ保護者会	7/6	保護者会と交流会も兼ねて子供の遊びを保護者も体験	312名
フラダンス体験	7/24	ハワイの文化とフラダンスについて学ぼう (講師：村上幸子氏他1名)	29名
ロンタくん	7/25	健康づくり講座 (共催：太白区家庭健康課)	79名
トービックス	7/26	遊戯室を映画館にしての映画上映	74名
	8/16		40名
ふたごちゃんみつごちゃん広場	7/27	多胎児親子向けプログラム (共催：ジェミニの会)	28名
	10/19		31名
	2/22		37名
週末アクティブキッズ	7/27	未就学児（幼稚園・保育園児）向けプログラム (共催：TN サッカークラブ)	43名
	3/8		34名
葉書を書こう	7/30	身近な人に日頃の感謝を手紙で伝えよう	61名
	3/21		12名
世界の広場	7/31	バングラディッシュの文化や遊びを知ろう シリアの文化や遊びを知ろう ウクライナの文化や遊びを知ろう	70名
	1/7		31名
	3/26		103名
お金の教室（プレハブ・南大野田サテライト）	8/1	小学生がおかねの使い方や仕組みを学ぶ (共催：七十七銀行)	120名
メグミルク食育	8/2	牛乳の大切さを知ろう講話と牛乳パック工作 (共催：メグミルク)	84名
ジャグリングショー&体験	8/5	ジャグリングショーを観覧し、実際に体験してみる (講師：ジャグリングぼたもち堂)	144名
ここまる	8/6	心についての絵本作成 (共催：太白区家庭健康課)	87名
とみにえんにち	8/7	トミザワイレブン主催の縁日等の催し (協力：トミザワイレブン)	251名
お金の教育 (南大野田サテライト室)	8/8	おかねの使い方や仕組みを学ぶ (共催：七十七銀行)	56名
運動教室	8/9	元プロ野球選手と一緒にボールを使った運動遊び (共催：IPPO ACCURATE)	32名
	12/26		35名

盆踊り体験会	8/9	盆踊りを体験し、伝統行事を楽しもう (協力：太白区こども邦楽と舞のサークル)	35名
サマーキャンプ	8/31~9/1	児童クラブ2、4、6年生対象の宿泊活動	26名
プラバン大会	8/22	好きな絵を描いてプラバンにしよう	55名
ネイチャークラフト	8/22	2年生ぶんぶんゴマ・3年生くるくるりんどうの工作をする(協力：ネイチャークラフトの会)	92名
わらてん	8/23	夏休み最後のお楽しみ会	238名
ちびっこまつり	9/21	乳幼児親子対象のおまつり(共催：レインボーズ)	110名
中高生プログラム	10/10 3/15	中高生向けプログラム	2名 23名
児童クラブ申込み説明会	11/9	来年度児童クラブ申込についての説明会	15名
親と子の食育セミナー	11/14 3/13	乳幼児の食について学ぶ (共催：みやぎ生協・メグミルク)	35名 22名
じどうかんまつり	11/16	小学生対象のおまつり(協力：地域ボランティア「レインボーズ2024」児童クラブ保護者・ワイズメンズクラブ・富沢中・高校生・大学生ボランティア)	282名
ミニクリスマス会	12/24	職員及び児童クラブ有志によるお楽しみ会	229名
レジン体験	12/25 1/15	レジンでストラップづくり (講師：高田由香氏)	69名 51名
大掃除大会	12/28	各施設清掃を児童クラブ全員で行う	94名
新春コンサート	1/18	合唱団や職員による催し、コンサート (共催：あおぞら合唱団・レインボーズ2024・トミザワイレブン)	87名
パステルアート	1/22	わいわいクラブさんが児童館に来てパステルアートを作る(共催：放課後子ども教室)	58名
ウインターキャンプ	2/8~2/9	児童クラブ1、3、5年生対象の宿泊活動	27名
親と子どもの会	2/15 3/1	小学生親子向けプログラム (共催：東北工業大学)	31名 31名
おさがりバザー	2/28	募金のご協力頂いた参加者さんにおさがりの服等のバザー(協力：レインボーズ)	85名
児童クラブ説明会	3/8	来年度児童クラブ登録者への説明会	174名
江崎グリコ防災出前講座 (各サテライト室・本館)	3/19 3/25	災害時の食事(カレー)を食べてみよう (共催：江崎グリコ)	135名 97名
6年生を送る会	3/28	児童クラブ6年生・リーダーのお別れ会など	220名



仙台市西山児童館

令和6年度の年間利用者数は23,180名となった。児童クラブの登録数増加が利用数増加の大半を占めることもあるが、乳幼児や自由来館の小中学生の利用が昨年度よりも増加傾向の1年となった。

【児童健全育成】

小学生ボランティアグループ「ニシヤマセブン」は11名の新規登録があり、23名の構成員が1年間の活動にあたった。自然体験活動のジュニアボランティア活動を中心に、独自のサイクリング活動、運営法人のチャリティ活動へのボランティア参加などを行った。

中学生の職業体験受け入れについては、例年の西山中学校に加え幸町中学校の生徒の受け入れも行った。燕沢包括支援センターの行事に参加協力するなど地域の施設としての働きを体験してもらうことができた。

【子育て家庭支援】

鶴・燕・西子育て支援ネットワーク活動では、子育て支援に関する情報交換、共催乳幼児親子向け行事「子育て応援広場」を今年度も開催することができた。

宮城野区子育て支援部会に協力し、ママらいふ手帳の作成や配布、手帳講座「はっぴいママカフェ」の開催も新規開催場所を増やすことができた。

【地域交流推進】

児童館祭り、クリスマスコンサートなど地域の方向けの行事を実施することができた。市民センターのお祭り、小学校PTAバザーへの協力を通して地域交流の推進に携わった。

【放課後児童健全育成】

学校教室タイムシェアのサテライト運営は3年目を迎え、対象学年を3、4年生とし、過ごし方について検討を重ねながら1年間運営にあたった。夕方の過ごし方について、子どもの自由度を広げ、職員によるレクリエーションの時間も自由参加にするなど、遊び方を少しずつ変えていった。

長期休業中の運営に関しては子どもたちが充実した1日を過ごせるよう、今年度も職員によるプログラム提供を工夫して行うことができた。

2024年度定例活動

●はいよち（0歳から歩きはじめ前の親子 主に第2水曜日）

●とことこ

（歩き始めから2歳6ヶ月になるまでの親子 主に第3水曜日）

●ぴよんぴよん

（2歳6ヶ月から未就園児の親子 主に第4水曜日）

●にしやま茶屋（乳幼児親子 第2金曜日）

●つくってあそぶもん♪（乳幼児親子 第2火曜日）

●1、2のたいそうキッズ！

（2歳6ヶ月から未就園児の親子 月曜日不定期）

●#ていーるーむ（乳幼児親子 毎週月から金曜日）

●フレンドパーク（小学生 月1回）

●地球探検隊（児童クラブ 月1回）

●ニシヤマセブンCD（小学4年生から中学生 月1回）

●ニシヤマセブンJV（小学4年生から中学生 月1回）



年間来館者数

	乳幼児	児童	一般	計
4月	27名	2,079名	22名	2,128名
5月	29名	2,094名	28名	2,151名
6月	28名	2,031名	24名	2,083名
7月	43名	1,934名	42名	2,019名
8月	10名	1,720名	10名	1,740名
9月	49名	1,904名	42名	1,995名
10月	65名	2,052名	74名	2,191名
11月	51名	1,735名	39名	1,825名
12月	42名	1,766名	43名	1,851名
1月	45名	1,594名	36名	1,675名
2月	39名	1,549名	35名	1,623名
3月	53名	1,818名	28名	1,899名
合計	481名	22,276名	423名	23,180名

児童クラブ在籍数

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
4月	38名	31名	31名	20名	9名	9名	138名
5月	38名	31名	31名	19名	9名	9名	137名
6月	38名	31名	31名	18名	10名	6名	134名
7月	38名	31名	31名	17名	10名	6名	133名
8月	38名	31名	31名	17名	10名	6名	133名
9月	38名	30名	30名	16名	10名	6名	130名
10月	39名	29名	30名	16名	9名	6名	129名
11月	39名	28名	27名	15名	9名	6名	124名
12月	39名	28名	27名	15名	9名	6名	124名
1月	38名	28名	26名	15名	9名	6名	122名
2月	38名	28名	25名	15名	9名	6名	121名
3月	38名	28名	25名	15名	9名	6名	121名



主催企画行事・共催企画行事・地域行事

プログラム名	実施日	内容	参加人数
フレンドパーク	5/27	オリジナルフォトフレームづくり	66名
フレンドパーク	6/12	謎解き宝探し	100名
剣士になろう教室	7/13	剣道体験	8名
1年生お泊り会	7/13～7/14	児童館での宿泊活動	34名
短縮授業時プログラム	7/19	夏休みが始まるよ！パーティー	102名
たためるうちわをつくろう	7/22	工作	98名
アロマディフューザー作り	7/23	工作	92名
しゃぼんだま	7/24	シャボン玉遊び	81名
シネマ	7/25	映画鑑賞	87名
スライムをつくろう	7/26	工作	98名
かき氷を食べよう！	7/29	おやつづくり	94名
にしやまおながくまつり♪	7/30	歌発表、イントロクイズ	91名
みずまつり	7/31	水遊び、すいかわり	88名
シネマ	8/1	映画鑑賞	97名
仙台七夕飾りづくり	8/2	工作	86名
風鈴づくり	8/5	工作	80名
くるくる万華鏡	8/6	工作	75名
にしやま食堂	8/7	子ども食堂活動	80名
ニシモンバトルカード大会	8/7	カードゲーム大会	80名
シネマ	8/8	映画鑑賞	90名
こどもまつり	8/9	児童主導のお祭り	88名
世界の広場	8/16	在仙の外国人による文化紹介（ギニア）	42名
にしやま中掃除	8/19	清掃活動	77名
ミニゲームまつり	8/20	レクリエーション	85名
しおりづくり	8/21	工作	89名
シネマ	8/22	映画鑑賞	87名
N-1 グランプリ	8/23	お笑い頂上決戦	97名
短縮授業時プログラム	8/26	釣り大会	98名
2・3年生キャンプ	8/31～9/1	自然体験キャンプ 秋保二口キャンプ場	21名
フレンドパーク	9/18	ドッジボール大会	93名
短縮授業時プログラム	10/11	ハロウィンのお菓子バッグづくり	91名
フレンドパーク	10/15	十三夜 お月見団子づくり	67名
謎解きウォークラリー	10/16	館内ウォークラリー、ハロウィン仮装	71名
短縮授業時プログラム	10/17	にしやま劇場	84名
じどうかんまつり	10/19	地域の方向けのお祭り	148名
4・5・6年キャンプ	11/2～11/3	自然体験キャンプ 秋保二口キャンプ場	15名
フレンドパーク	11/11	しっぽとり大会	53名
子育て応援広場	11/27	他団体と共催の乳幼児親子向けおまつり	66名

主催企画行事・共済企画行事・地域行事

プログラム名	実施日	内容	参加人数
コマ侍がやってくる	12/17	コマの遊び指導	89名
クリスマスコンサート	12/21	地域の方向けのコンサート	66名
ゴッドアイづくり	12/23	工作	79名
サンタブーツづくり	12/24	工作	69名
NISUKE2024	12/25	時間を計測する障害物競争	67名
しめ縄飾りをつくろう	12/26	工作	61名
大掃除年忘れパーティー	12/27	清掃、ミニゲーム大会、おやつ活動	64名
こまづくり	1/6	工作	66名
おしるこをたべよう	1/7	子ども食堂活動・レクリエーション	76名
短縮授業時プログラム	1/8	オリジナルすごろく	80名
こどもマネーセミナー	1/11	子ども向けマネーセミナー（ほけんの窓口）	11名
ウィンターキャンプ	1/25～1/26	自然体験活動 花山青少年自然の家	26名
おにぎりをつくろう	2/8	食育活動	10名
フレンドパーク	2/21	ドリームキャッチャーづくり	90名
短縮授業時プログラム	3/13	看板&かざりづくり	82名
振替休業日プログラム	3/14	ミニゲーム大会	69名
短縮授業時プログラム	3/17	オリジナル調味料をつくってみよう	101名
短縮授業時プログラム	3/18	とうそうちゅう	90名
短縮授業時プログラム	3/19	キーホルダーづくり	84名
短縮授業時プログラム	3/21	スノードームづくり	84名
短縮授業時プログラム	3/24	にしやま劇場	82名
めんこ大会	3/25	学年別めんこ大会	78名
世界の広場	3/26	在仙の外国人による文化紹介（エジプト）	73名
シネマ	3/27	映画鑑賞	74名
ドッジボール大会	3/28	チームに分かれてのドッジボール	79名
おたのしみ DAY！	3/31	レクリエーション	67名



2024 年度 役員・委員

○仙台YMCA

会長/菅野 健 副会長/工藤正剛・加藤雄一

【常議員会】

常議員会議長/加藤 研 常議員会副議長/清水弘一
常議員/阿部頌栄、油谷重雄、加納 実、加藤重雄、菅野 健
川上直哉、菊地弘生、菊地幸子、木島隆司、工藤正剛
佐々木絹子、中川典幸、涌澤 博、吉田一恵、加藤雄一

○公益財団法人仙台YMCA

【理事会】

代表理事・理事長/菅野健、代表理事・専務理事/加藤雄一
理事/川上直哉 監事/菊地弘生、中川典幸

【評議員会】

加藤 研、涌澤 博、高橋光子、尾木善宣、小幡忠弘

○学校法人仙台YMCA学園

【理事会】

理事長/清水弘一 常務理事/加藤雄一
理事/高橋祐子、堀越祥浩、河合良紀、佐々木絹子
監事/菊地弘生、中川典幸

【評議員会】

清水弘一、吉田一恵、中島 恵、工藤正剛、油谷重雄
佐々木絹子、加納 実、木島隆司、南澤一右、加藤雄一
高橋祐子、小幡忠弘、佐久間渉、荒木啓二

○社会福祉法人仙台YMCA福祉会

【理事会】

理事長/工藤正剛 常務理事/高松成士
理事/横倉 純、関川美紀、半澤明美、高橋光子
評議員/菅野健、清水弘一、加藤重雄、荒木啓二
尾木善宣、佐藤善人、清水川洋
監事/高橋祐子、伊藤雅宣

○特定非営利活動法人仙台YMCAファミリーセンター

【理事会】

理事長/加藤雄一
理事/伊藤雅宣、郷古祐子、尾木善宣
監事/菊地弘生、中川典幸

○実行委員会

◆バザー実行委員会

委員長 佐々木絹子
委員 加藤真子、菊地弘生、多田純子、佐々木絹子
三上雅敏、加藤研、加藤真紀子、大林健太郎
笹倉千咲希、中澤夢太、山野祥子、佐竹辰太郎
高橋光子、池田仁美、菊地咲百子、野崎千草
堀越美奈子、鈴木玲奈、鹿野弘枝、原田慧美
谷川美和、遠藤美咲、安倍彩華、千葉育栄
荒木啓二、高橋夢留、長尾優里、丹野香奈
阿部百合香、斎藤 勉、蝦名麻美、成田美緒
酒井直美、川村 遥、神成美佳、石川麻衣
伊藤拓代、須藤美智瑠、齋藤晶子、菅野徳子
安海美穂、武藤聡美、大藤浩子、小笠原伶奈
岩倉亜樹、岩根久仁恵、遠藤陽子、上野瑞葵
庄司真理、佐藤 楓、奥泉佳苗、早坂里香
佐竹厚美、小松志香、長牛さくら、田村恵理香
佐藤麗奈、清野俊輔、佐藤芹奈、堀籠美穂
村井真平、吉田駿人、丹野紅愛、牧野千尋
須田亜紀

担当職員 糟谷昌洋

サポート 尾木善宣

◆チャリティーラン実行委員会

委員長 岸田清実
委員 中川典幸、姉齒一紀、佐藤剛、加藤 研
安藤光沙、古内柊子、黒田 敦、小堺彩華
遠藤誠弥、赤間知世、青沼 萌、酒巻綾子
大久保風紗、菅原京音、橋元直子、荒川静子

角谷有加里、関川美紀、山田彩子、芳賀洗祐
山家早希子、半澤明美、田淵のゆり、蓮見花帆
千葉美月、鈴木智恵美、菅原園絵、五十嵐祐子
藤田安希子、佐々木麻衣、鈴木夕妃、吉田 律
西田美帆、金谷三平、内海大聡、宇田川紗良
佐藤愛美、鈴木桜子、浅野莉穂、熊谷汐華
小野寺芹香、小田翔洋、齋藤天馬

担当職員 佐竹辰太郎

サポート 堀越祥浩

◆チャリティゴルフ実行委員会

委員長 菅野 健

委員 村井伸夫、佐々木一紀、河合良紀、多田昌広
永井孝憲、清水弘一、南澤一右、高橋祐子
高橋麻美、松島晃子、高子沙紀、高田愛理
小國 香、佐藤陽子、中林玲奈、佐々木清美
高橋莉乃、高橋麻衣、相澤かよこ、大里 楓
佐藤優子、三浦高平、小室美咲、澁谷晴恵
伊藤雅宣、郷古祐子

担当職員 土橋敬太

サポート 鈴木陽子

◆国際・地域協力募金特別プログラム実行委員会

委員長 涌澤 博

委員 吉田一恵、清水弘一、加藤 研、佐藤亜美茄
渡辺智也、木村由佳、新田麗羅、渡部真保
岩根久仁恵、生亀麻美、山下皓生、阿久津泰彦
佐々木由貴、佐藤悦子、山野克俊、佐々木理英
橋本奈緒、清野智佳子、三浦美香、藤岡由紀
渡邊貴代、丹野真由美、中川智晶、相澤裕子
渡辺裕子、秋田優美、櫻井千夏、横田 緑
島貫杏美、佐藤かなえ、佐藤百合、松村美緒
佐藤亜沙美、高野莉奈、村田圭子、最上千絵子
奈良 望、丹野恵理子、松橋真由美、黒澤路世
佐藤和香、水沢美里、小野寺理美、熊谷 唯、
佐藤美香子、小松幸子、堀籠紫紗、跡部絵美
村井あゆみ、櫛引修平、藤崎日那、金谷 舞
佐々木由貴、今野ゆり

担当職員 石川和恵

サポート 小幡忠弘

◆仙台YMCAクリスマス実行委員会

委員長 佐々木絹子

委員 阿部頌栄、川上直哉、多田純子、加藤真紀子
島田紗絵子、岸なつみ、渋谷美羽、佐久間渉
土橋 遥、舟山 佑、門間鮎美、菅野明日香
三浦心夏、尾形美咲、吉田健也、島腹梨奈
高橋千恵、吉永肇子、吉松 彩、上田有子
高任享子、菅原茂美、佐々木耀子、笹倉千咲希
川上 灯、阿部文哉、荒木壮太郎、阿部寿美香
伊藤朋子、菅家千恵、池田綾野、毛利ひとみ
黒田 望、小林里保奈、右手由美、細越ゆり
及川ちひろ、西山香織、好田光子、大渡絵梨花
今野ゆり、船木沙織、照井文貴子、森 真紀
大宮加奈子、菊池美羽、金沢佐知、鈴木美香
三上晏央凜、柴田美穂

担当職員 伊藤雅宣

サポート 加藤雄一 尾木善宣

◆ピンクシャッター実行委員会

委員 蛭名麻美、増山和憲、木村七海、栗山清美
佐藤愛美、藤原梨愛、佐々木由貴、門馬鮎美
村田圭子、菅野明香、山家早希子、鈴木美香
岸なつみ、宇田川紗良、村井真平

担当職員 山田彩子

仙台YMCAの使命

私たち仙台YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の生き方に学びつつ、青少年の全人的成長を願い、このわざを東北の地に広げるための活動を行ないます。

共に生きる社会をめざします。

私たちは、すべての人が喜びと痛みを分かち合う、豊かな愛と希望に満ちた社会の実現に努めます。

喜びのある生き方をすすめます。

私たちは、すべての人が、生涯にわたる学びと交わりをとおし、共に成長できる生き方をすすめます。

世界平和の実現に努めます。

私たちは、歴史をふりかえり、一人ひとりの人権とすべてのいのちが尊ばれる世界の実現に努めます。

地球環境を大切にします。

私たちは、地球環境を守り、自然と人との共存をめざします。

ボランティアの働きを地域社会に広げます。

私たちは、人と人とのかかわりを豊かに育み、隣人に仕えあう喜びの輪を広げます。

子どもたちの生きる力を育てます。

私たちは、子どもたち一人ひとりの個性を尊重し、子どもたちが自発性に富み、自立心豊かでたくましい人間に育つよう支援します。

1998年5月30日制定



みつかる。つながる。よくなっていく。

学校法人 仙台YMCA 学園
社会福祉法人 仙台YMCA福祉会
NPO法人 仙台YMCAファミリーセンター
公益財団法人 仙台YMCA

2025.6